

第72次 印旛地区教育研究集会

「自立と共生」分科会

提案資料

研究主題

自分らしく生き生きと働く

～多様な働き方ができる社会をめざして～



2022年8月17日（水）

印旛教育会館

## 目次

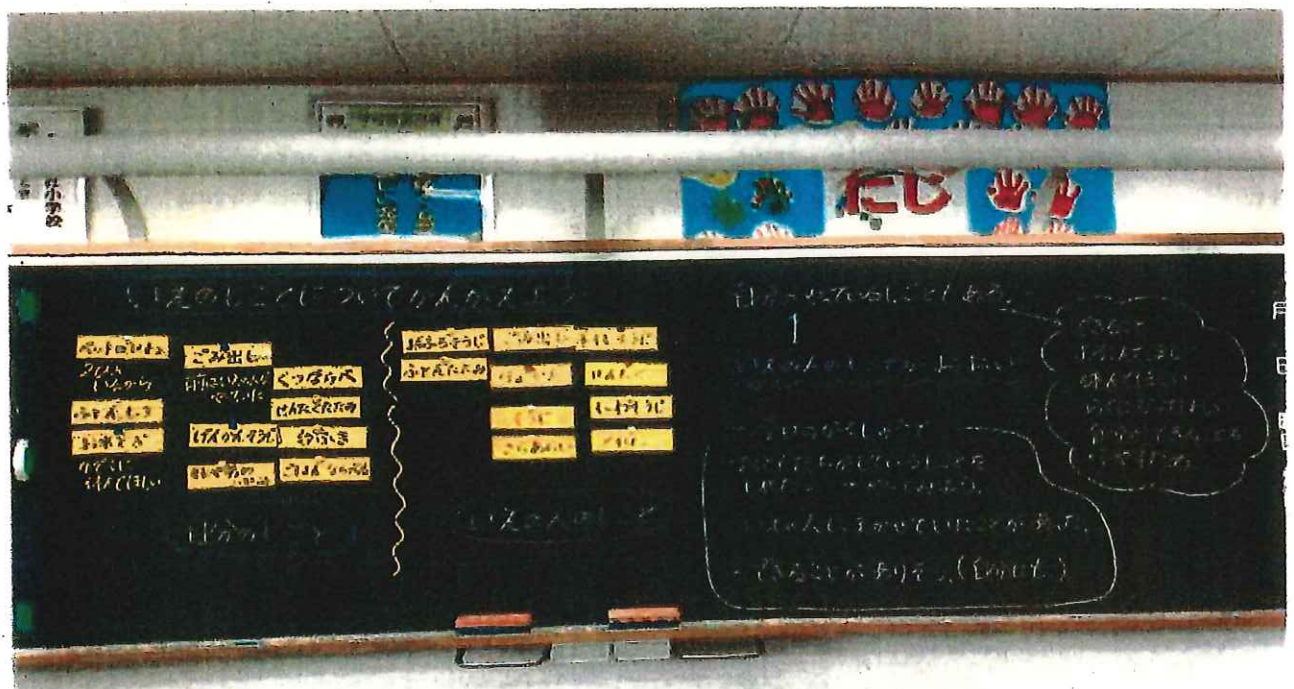
1	研究主題及び主題設定の理由	・・・	1
2	本日の日程	・・・	2
3	授業実践について		
	低学年 家の仕事	・・・	3～19
	中学年 家族の一員として	・・・	20～33
	成果と課題（低学年・中学年）	・・・	34・35
4	5年 仕事について考えよう	・・・	36～49
	高学年～中学校 大人はなんのために		
	働くのだろう	・・・	50～64
	成果と課題（4,5年・高学年）	・・・	65・66
	中学校 自分らしく 生き生きと働くには		
		・・・	67～74
	成果と課題（中学校）	・・・	75
4	全国両生研 日程及び基調	・・・	76～79
5	会員名簿	・・・	80

	自立と共生	責任者	石橋 直美 (公津の杜小)
助言者	山口 恵美子 (八街中) 京増 貴美枝 (公津の杜小)	推進委員	山田博子 (臼井中) 兼平明美 (佐倉東小) 木戸聡子 (臼井南中) 山田和美 (南部中) 小西利恵 (向台小) 土屋有紀 (公津の杜中) 近藤京子 (木刈小) 小野寺由起子 (下総みどり学園) 福田萌美 (西の原中) 小泉美千代 (臼井第三小) 土屋わかな (実住小) 鈴木愛 (中央小) 藤塚亜弥佳 (四和小) 藤千恵 (富里南小) 小川熱子 (いには野小) 平賀万貴 (根郷小)
司会	大野 香菜 (西の原小)	記録	遠崎 真己 (四街道北中)
研究主題	自分らしく生き生きと働く ～多様な働き方ができる社会を目指して～		
主題設定 の理由	<p>男女共同参画は女性の社会進出の問題と捉えがちだが、男性の問題でもあり、ジェンダーの問題である。そして、将来の日本のあり方の問題である。これらの改善には政策も必要だが、「自らの意思」をもって必要であると声をあげ行動しなければ男女共同参画社会は実現しない。そして男女が「共に責任を担う」ことが真の男女共同参画だと考える。</p> <p>次の時代を担う子どもたちには、それぞれの生き方の中で自己有用感を持ち、輝いて生きる社会を構築してほしい。そのために、授業実践を通して、まずは小学校で子どもたちの一番身近な社会である家庭の在り方について考えさせ、家庭での家族の一員としての自分の役割を考えさせていきたい。さらに、性差に関係なく職業選択ができることを知り、男女が互いに認め合い、共に働くことの良さに気付かせたい。また中学校では、現代社会での働き方をめぐる諸問題を取り上げ、実践を通して、互いに支え認め合い、協力し合う社会を作っていくことの大切さを学ばせたい。</p> <p>そして、本年度も働くことの意義、自分らしい働き方を考え、性差にとらわれることなく自分らしく生きること、相手の生き方を尊重する気持ちをもつ素地を育てたいと考え、本主題を設定した。</p>		
研究の経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究推進委員会① 次年度の方向性について</li> <li>・ 研究推進委員会② 前年度報告・本年度のテーマ決め 男女共同参画社会をめざして ～自分らしく生き生きと働く～</li> <li>・ 印教研「自立と共生」研究部総会</li> <li>・ 研究推進委員会③ 学習活動案作成</li> <li>・ 千教組教研学習会</li> <li>・ 研究推進委員会④ 学習活動案を利用した授業実践</li> <li>・ 全国両性研</li> </ul>		

分科会名 ( 自立と共生 )		
提案・討議内容	提案者	時間
1 開会行事 ・開会の言葉 ・研究部長挨拶		9:00~
2 授業実践報告・討議 ①小学校報告	兼平明美 (佐倉東小) 小西利恵 (向台小) 小野寺由起子 (下総みどり学園) 篠千恵 (富里南小) 近藤京子 (木刈小) 小川熱子 (いには野小) 小泉美千代 (白井第三小) 土屋わかな (実住小) 鈴木愛 (中央小) 藤塚亜弥佳 (四和小)	9:10~
(休憩)		10:10~
②中学校報告	山田博子 (臼井中) 木戸聡子 (臼井南中) 山田和美 (南部中) 土屋有紀 (公津の杜中) 福田萌美 (西の原中)	10:20~
3 これまでを振り返って 山口 恵美子さん (共同研究者)		10:50~
4 学習会 講師: 京増 貴美枝さん (共同研究者)		11:00~
5 質疑・応答		11:35~
6 閉会行事 ・閉会の言葉 ・諸連絡		11:45~

# 低学年「家の仕事」

# 中学年「家族の一員として」





【はじめに】この活動案は、男女が協力して働きやすい社会をめざすためにつくりました。自己の自立を促していくため家族の一員としての自分の役割を意識させたいので、授業を展開する際は、「お手伝い」という言葉をなるべく使わず、「自分の仕事」「自分の役割」という言葉を用いてください。家庭的に配慮が必要な児童がいる場合は、「家の人の仕事」「大人の仕事」など、言葉を配慮してください。

(小学校 低学年)

## 学習活動案

- 1 主題名 家の仕事
- 2 ねらい 家族が助け合って家の仕事を行う大切さに気づく。(共生)
- 3 展開

過程	時配	学習活動と内容	教師の支援	資料
導入	10	1 家の仕事について話し合う。 ・どんな仕事があるか発表する。	・多様な仕事があってよいことを助言する。 ・家の仕事はたくさんあることを押さえる。	
展開	20	2 テーマを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">いえのしごとについてかんがえよう。</div> 3 自分がしている仕事と、家の人にやってもらっている仕事について話し合う。 ・料理は、お母さんがしています。理由は女の人だからです。 ・ゴミ出しは、お父さんがしています。お仕事に行くときに出せるからです。 ・手紙はぼくが取りにいています。ぼくでもできるからです。	・家の仕事カードを提示する。 ・切る作業はクラスの実態によって担当が切っておいてもよい。 ・仕事が一部の家族に偏っている場合はなぜかを考える。 ・自分にもできる仕事がないか考えさせる。 ・家族の形態によって役割分担は様々でよいことを助言する。	家の仕事カード
終末	15	4 今日の学習を振り返り、感想を書き発表する。 ・家の仕事はたくさんあって大変だなあと思いました。 ・お母さんが1人でたくさんの仕事をしているのに、びっくりしまし	・家の仕事は、みんなで協力して行うことが大切なことをおさえる。 ・家によって家の仕事をしている人は様々でも、みんなで協力していることが共通していることを押さえる。	ワークシート ①

		<p>た。もっとほくも家の仕事をしようと思いました。</p> <p>・ほくにもできることを、もっとやりたいと思いました。</p>	<p>※ 子どもから「お手伝い」という言葉が出て来てもよいが、指導者は「家の仕事」を意識して使う。</p>	
--	--	--	---	--

# Memo



〈低学年ワークシート①〉

だれのじいじかな。(しんじいじ)

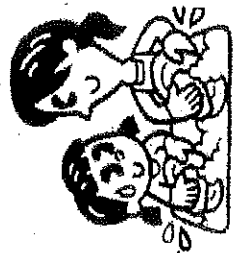
なまえ ( )

※いえのじいじが、だんなのじいじをしんじいじが

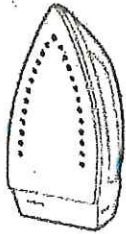
わかりましたか？

じいじがくじゅうをし、おもうたじいじをききかた。

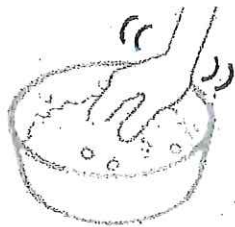

※いえのじいじのくじゅう (おんねんくじゅう) 投函しなさい。

～ 家の仕事カード ～



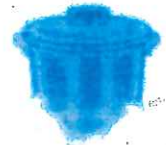
アイロンかけ



お菜とき



くつならべ



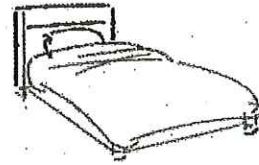
ゴミ出し



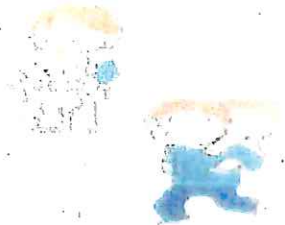
トイレそうじ



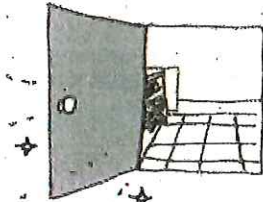
ペットの世話



ベッドのせいとん



妹や弟の世話



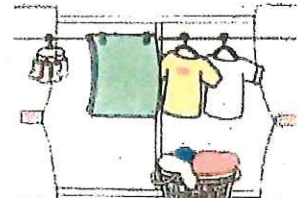
げんかんそうじ



食器あらい



食卓ふき



せんたくものをほす  
とりこむ



箆とり



にわそうじ



買い物にもつもち



へやのかたづけ



ふろそうじ



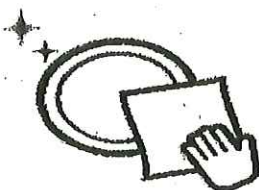
せんたくものたたみ



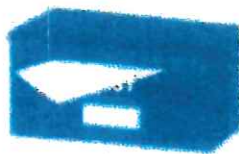
料理



ふとんしき  
ふとんたたみ



食器ふき



手紙とり

◎すべてのカードを使う必要はありません。カードが足りない時は、言葉で書きましょう。

いえのしごとについてかんがえてみる

いえのしごと

おふろ掃除機 掃除機 掃除機  
 掃除機 掃除機 掃除機  
 掃除機 掃除機 掃除機  
 掃除機 掃除機 掃除機  
 掃除機 掃除機 掃除機


いえのしごとについてかんがえてみる

いえのしごと

掃除機 掃除機 掃除機  
 掃除機 掃除機 掃除機  
 掃除機 掃除機 掃除機  
 掃除機 掃除機 掃除機


じぶんにもできるしごと

ママパパの力がかせ  
 ひいちゃんをばいばいをかける



じぶんにもできるしごと

くさとりでつかうかま



かんそう

しごとが"はい"しごと"か"ってないけ  
 り"き"うがはわるうがな"て"おまとい  
 ます。

かんそう

くさとりでつかうかま  
 て"ま"くきとれをかんがえる

だれのしごとなか

なま

※このしごとなか、だれのしごとなか、しごとなか


だれのしごとなか

しごとなか、しごとなか、しごとなか

しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか

※このしごとなか、だれのしごとなか、しごとなか

しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか



だれのしごとなか

なま

※このしごとなか、だれのしごとなか、しごとなか


だれのしごとなか

しごとなか、しごとなか、しごとなか

しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか

※このしごとなか、だれのしごとなか、しごとなか

しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか  
 しごとなか、しごとなか、しごとなか







授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	白井市立白井第三小学校 1学年
授業者	小泉 美千代
実施日	令和4年6月29日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家事を「仕事」として捉えることができた。</li> <li>・授業後行った面談で、家庭でのお手伝いを進んでするようになったとの声があった。</li> </ul>
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生なので、自分の考えをまとめ、書き表すことが難しい。</li> <li>・1回お手伝いしたことがある仕事と、自分がいつもやっている仕事の区別がつかない子が、何人かいた。</li> <li>・家庭の仕事が、想像以上に多くあることに驚いていた。</li> <li>・家族の中で母親が多くのお仕事を担当している家庭がほとんどで、母親に対する感謝の気持ちを持ち口にしたたり、その負担の大きさに驚いたりしていた。</li> </ul>
	児童・生徒の感想 授業での様子など

授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	四街道市立四和 ④中 学校 1 学年
授業者	藤塚 壺弥佳
実施日	2022 年 7 月 12 日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵カードを拡大して黒板に掲示しながら授業が進められたので、興味関心をもって取り組めた。</li> <li>・家には色々な仕事があること(に気づいた)。</li> </ul>
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「手伝い」と「家の仕事」をなかなか区別できず、話し合いに時間がかかった。</li> <li>・振り返りの時間が、充分にとれなかった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな家の仕事があるか、よく考えて、楽しく取り組んでいた。</li> <li>・自分ができる仕事(は、これからもしていきたいという感想が出た。</li> <li>・「手伝い」と「家の仕事」が区別できず、少し困惑している子がいた。</li> </ul>
	児童・生徒の感想 授業での様子など

## 授業実践記録

主 題 名	家の仕事
学校名・学年	印西市立内野 小・中 学校 / 学年
授 業 者	中村 愛子
実 施 日	24年 6月 29日
成 果	<p>家庭の中の役割と母親が多くのことを担っている事について改めて気づく児童が多く、自分ができる仕事は、自分でやる大切さに気づくことができた。</p>
問 題 点	特になし。

## 授業実践記録

主 題 名	家の仕事
学校名・学年	四街道市立 中央(小) 中 学校 / 学年
授 業 者	郷 田 亮 子
実 施 日	24年 5月 27日
成 果	<p>家の仕事カードがあるので、考えやすかった。児童は、友達の家には、分相がちがうこと、気づき、みんなでも協力することが大切だと学びとることができた。また自分は何ができるか考えるよい機会と化した。</p>
問 題 点	<p>まだ言葉がわからぬ児童が多い。 1年生には少しはやりませう。</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>お母さんはたくさん仕事をしていることに気づいた児童が多かった。 自分の仕事を考えよう機会と化した。 家族全員が家のために家事をしていることを理解できた。</p>





授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	西の原小学校 1学年
授業者	吉田 千波
実施日	令和4年6月28日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日家族がしている家の仕事について気付かせることができた。</li> <li>・自分ができる仕事もたくさんあることに気付かせることができた。</li> <li>・自分の仕事が見つかった児童がいた。</li> </ul>
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちに家の仕事をあげてもらい、誰がその仕事をしているかを色分けして〔赤（お母さん）、青（お父さん）、鉛筆（自分）〕丸付けさせることで、分担当を把握させた。それにより、仕事の偏りが見えたり、みんなで協力していたりすることに気付かせることができた。</li> <li>・指導案を参考にさせていただき、1年生でも家の仕事について考えることができた。</li> </ul>
児童・生徒の感想 授業での様子など	

授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	西の原 (小) 中学校 1学年
授業者	鈴木 翔子
実施日	2022年7月13日
成果	<p>道徳の教材では、お礼をいえることを中心に展開するものが多く、家の仕事を考えるのは、子どもたちにとって良い時間本だった。</p> <p>〔チャート〕を使い、「自分の仕事」「お父さんの仕事」「お母さんの仕事」の3つに分けてから進めた。子どもたちの中では、「お父さんの仕事は危険な仕事だから大変な仕事」という意見が出た。</p> <p>料理やアイロンがけ、置物などが必要があげられた。自分の仕事も多くなり、お礼をいえるようになった。自分自身の仕事も考えてほしいと、児童が「たくさんあった」といった。</p>
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でやっている＝自分の仕事と考えている児童が多く、お礼をいえるのが難しい。毎日やらせていると二仕事と言いかねがから質問していった。</li> <li>・仕事カードの中で、お礼をいえず、お礼をいえないものは使わなかった。バリエーションの子が少なかった。</li> <li>・「1年生の仕事は1年生からあるから、これからはなくしたい」という意見が出た。</li> <li>・「お礼をいえない人。ありがとう。」という意見も多かった。</li> <li>・家の仕事カードは、わかりやすく使えなかった。</li> </ul>
児童・生徒の感想 授業での様子など	

授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	④・中学校 2 学年
授業者	夫島 核子
実施日	4 年 6 月 10 日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家の人にやっておくべき仕事について話し合っただけでなく、自分たちも実際にやってみようという意欲をもたせられた。</li> <li>・ 「自分の仕事、だけでなく家族の役割、家の人それぞれが持っている役割について話し合っただけでなく、自分たちも実際にやってみようという意欲をもたせられた。</li> <li>・ 家の人から仕事をもらい、家族の一員として認められていくことを嬉しく感じた。これからは継続して仕事をしたいという態度が育った。</li> <li>・ 生活の中で大切な役割について、自分の役割が家族の中で果たしていることを実感してきている。</li> </ul>
問題点	「仕事、お手伝い」の言葉を取り扱い、授業の趣意を十分に理解する必要がある。
児童・生徒の感想 授業での様子など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いろいろした仕事のやりかたに感心した。</li> <li>・ いろいろやってみると、自分も家族の一員として役割が大きいと感じた。</li> <li>・ 家の人に「ありがとう」と感謝の言葉を伝えたいという思いが湧いた。</li> </ul>

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476(22)4042

授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	④・中学校 2 学年
授業者	夫島 核子
実施日	4 年 6 月 8 日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校で伝えた朝の挨拶、机の掃除、授業中の発言、下見などの見直しを徹底して、自分たちもやってみようという意欲が湧いた。</li> <li>・ 家庭でも自分たちもやってみようという意欲が湧いた。</li> </ul>
問題点	カード研究時間も、自分の思い、自分の時間を話し合い、自分の役割を話し合っただけでなく、自分たちも実際にやってみようという意欲が湧いた。
児童・生徒の感想 授業での様子など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いろいろした仕事のやりかたに感心した。</li> <li>・ いろいろやってみると、自分も家族の一員として役割が大きいと感じた。</li> <li>・ 家の人に「ありがとう」と感謝の言葉を伝えたいという思いが湧いた。</li> </ul>

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476(22)4042

授業実践記録

主 題 名	家の仕事
学校名・学年	小中 学校 2 学年
授 業 者	重岡 悠
実 施 日	4 年 6 月 8 日
成 果	<p>・ 家族が多くの家の仕事をしていることに気づき、自分もできることをしようという意欲に湧かせることができた。</p>
問 題 点	<p>・ 学習後の感想で、子どもたちのワークシートに「お手伝い」と書いてある授業が何回かあった。教師は意識して使っていたが、自分の役割として「仕事」という意識を身に付けさせた。<small>(発問等の吟味要)</small></p> <p>・ カードを動かすことで、授業前(余白)に「仕事」と授業後(余白)の「変化」に気づかせやすかった。<small>(写真とって、テレビに放映した。)</small></p>
	児童・生徒の感想 授業での様子など

授業実践記録

主 題 名	家の仕事
学校名・学年	公津の杜 ⑭・中 学校 2 学年
授 業 者	吉田 瞳
実 施 日	R4 年 6 月 9 日
成 果	<p>自分のやっている仕事と家の人の仕事を明らかにする事ができた。また、家の仕事カードを見るときに家庭には様々な仕事があり、細かくて意識したことについて話をしていくことに気づくことができた。</p>
問 題 点	<p>ワークシートに家庭からコメントをもらうところがあつたが、ワークシートだけでは授業内容が保護者に伝わりづらい印象も受けた。</p> <p>意外と家の仕事を引受けている児童が多く、意欲も高かった。また他の仕事に取り組みたいという意見が99からあった。授業中は「おうちの人の仕事」として「お父さん」という所方が出た。感想では「お母さん、お父さんが99から。</p>
	児童・生徒の感想 授業での様子など

### 授業実践記録

主 題 名	家の仕事
学校名・学年	印西市立立原 ④小・中学校 2 学年
授 業 者	林 えりか
実 施 日	令和 4 年 7 月 7 日
成 果	家での様々な仕事について改めて考えることで、母親などの特定の人の仕事が偏っていたり、自分ばかり家仕事をしていないことに気づいたりした児童が多かった。また、今後は自分も家族の一員として、家の仕事をしたいという意欲を高めることができた。
問 題 点	配慮をしたとしても、意見交流が難しい家庭環境の児童もいる内容だと感じた。特に、誰が多く仕事をしているかについては、「だって〇〇しかないし。」や、「〇〇は私のことではしてくれない。」などの発言も考えられると感じた。
児童・生徒の感想 授業での様子など	家のことを振り返る活動は楽しかったようである。家の仕事を挙げていく中で、「これは僕もやっていい。」や、「これはまだやらせてもらってない。」、「こんなことまでやってもらっているんだ。」といったようにつむぶやいたり、家の仕事の多さに驚いたりする児童が多かった。この驚きを家に持ち帰り、自分も仕事をやっていきたいと感じた。

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042

### 授業実践記録

主 題 名	いそごいについてかんがえよう
学校名・学年	栄町立 安食 ④小・中学校 2 学年
授 業 者	榎 成 美 名
実 施 日	令和 4 年 7 月 15 日
成 果	家の仕事がたくさんあることに気付く。自分でできることについて考え、家でやるべきこと、意欲をもたせることなどができた。家族も仕事をしていて大変だから、少しでも力をいれようという意識がたついたり、子どもたちが増えた。
問 題 点	→ 様々な生活スタイルがあるので、一つ一つの仕事の説明も必要な場合があった。
児童・生徒の感想 授業での様子など	子どもたちは、思った以上に家の仕事をしている様子で、いろいろな仕事に興味をもっていた。一人でほめてあげれば、家の人と一緒に頑張ることができる、という仕事を採ったり考えたりするようになった。 教師の声かけで、「仕事」に対する意識が、変わったり、夏休み前に授業ができてよかった。

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042

### 授業実践記録

主 題 名	家の仕事
学校名・学年	佐倉市立白銀 ①・中 学校 乙 学年
授 業 者	高橋 真美
実 施 日	令和 4 年 6 月 30 日
成 果	<p>・自分でできることを積極的にやりたい          という意見が多く上がった。          (お母さんが多い、自分のことは自分でやる)</p> <p>・家の仕事は、自分がするからという話し合い          を通して、各家庭をそれぞれ分相が違          お母さんだけでなく、みんながする仕事がある          と認識することができた。(料理は女性          など、いろいろな家庭があった)</p>
問 題 点	<p>① 分相を考えた中で、みんなの仕事を          まとめる場面では、やや教師の説明が多く          行った。</p> <p>② 家庭に任せたり、自分はお預けしたところ          が、お母さんや家の仕事のことでは家のことであり学校で          扱うことではないと保護者より(1人)苦情があった</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>「お母さんや父さんという声が多く上がった。          ・自分もたたくさんやんやん」と答える児童が          最も多かったが、毎日、すべてやっているのと          同じ返事と、毎日やってくれて、お母さんや父さんに          ありがとうが、お父さんやお母さんに          ありがとうが、お父さんやお母さんに</p>

### 授業実践記録

主 題 名	いへのしごとについて考えよう
学校名・学年	佐倉市立花井津 ① 中 学校 乙 学年
授 業 者	菅野 平暁
実 施 日	令和 4 年 7 月 13 日
成 果	<p>子どもたちが改めて、家のいろいろな仕事          について気づき、自分も家族          の一員として働きることがあること          に気づけた。</p>
問 題 点	<p>家庭によっていろいろなので、商売などは          必要。2年ほどで上げたく 00.5%ほど          お家で働いた経験があると言っていた。          子どもたちは、お母さんやお父さんと言っていた。</p> <p>・働き方などは、お母さんやお父さんで          決まると思っている。          ・いへのしごととして、いろいろな仕事がある。          ・お母さんやお父さんで決まると思っている。          ・お母さんやお父さんで決まると思っている。          ・お母さんやお父さんで決まると思っている。</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>児童・生徒の感想          授業での様子など</p>

授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	秋田市立青城 ④・中学校1年 学年 5年 5組
授業者	鈴木 陽介
実施日	24年 7月 15日
成果	<p>当てる前の生活の中で、親への感謝を再認識できたこと共に、自分のできることばかりを、を志し、取り組むことになった。</p>
問題点	<p>・ 某年というテーマで授業と、このことあり。          「家の仕事」というテーマが中々取れなかったが、自由に発言させたところから、少しづつ流氷が作られた。視覚的資料が揃って良かった。          「家の仕事」というテーマが取りこぼれなかった。          児童が「僕らは着の面倒を自分の存在意義として、と気がつくことは、自分の存在意義から見出すことは、大きな変化だ」と捉えられた。</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>お礼に、新しい学習を提案した。          朝の挨拶が、新しい学習を提案した。</p>

授業実践記録

主題名	家の仕事
学校名・学年	秋田市立青城 ④・中学校 学年 5年 5組
授業者	鈴木 さゆり
実施日	24年 7月 15日
成果	<p>家の仕事は、母親が多々行っていること、それ中父親で、子ども達は少しだけ、気がつくことができた。又近くに住む祖父祖母も親の家の仕事を助けてくれていることに気がついた子どももいた。</p>
問題点	<p>母親が多々の仕事をしていいるから、自分も仕事（よう）といふことが、いかななかった。</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>あきせいとも、たくさん発言するこどができた。</p>



7/15(金) 13:20

### 授業実践記録

主 題 名	家の仕事 (低学年)		
学校名・学年	佐藤江 西志津	小・(甲) 学校	学年(特欠)
授 業 者	影山 祐子		
実 施 日	R4 年 6 月 2 日		
成 果	<p>支援級3年生1名、2年生1名で実施した。          今年度3年生は職業科のあり支援学校高等部の          の受験を希望しているが「就労」について充分          良い機会となった。</p>		
問 題 点	<p>・本来は子どもたちの学力の状況は比中学年の子どもが          多いと見込まれたが、中学年のものは家族とふりて          欠損家庭の子とむにとしては幸いながらあまのこ          低学年のものにした。</p>		
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>・家の人への 家事が多かったため「自分には          できないことかひ至るが」を羨望のこ          機かとなつた。</p>		

## 【はじめに】

この活動案は、男女が協力して働きやすい社会をめざすためにつくられました。自己の自立を促していくため家族の一員としての自分の役割を意識させたいので、授業を展開する際は、「お手伝い」という言葉をなるべく使わず、「自分の仕事」「自分の役割」という言葉を用いてください。

○家庭的に配慮が必要な児童がいる場合は、「家の中の仕事」「大人の仕事」など、言葉を配慮してください。

○今回の活動案では、学習の後、家事にチャレンジしているが、1週間の家事体験をさせ、学級で感想を話し合った後の学習も考えられる。

○資料 ジェンダーフリーの絵本② 「生きるってすてき」(大月書店)より「みさき町の仲間たち」の読み聞かせをしたり、絵を見せて内容を説明したりする。今回の活動案では、いろいろな家族がいることに触れず、両親共働きの場合に限って仕事分担を考えている。最後に、「みさき町」の仲間たちを紹介して、どんな家族形態だとしても、家族が協力して自分ができることをやっていくということが大切であることを伝えたい。

「たかしの家」「はつきの家」のワークシートの活用については、各学校の実態に合わせ、ご検討ください。

○1グループ3、4人程度で行うのが好ましい。

○学級の実態に合わせて工夫して使ってください。

家事分担の負担が多くて「かわいそう」など、マイナスのイメージにならないように配慮してください。

家事分担が多い←がんばっている。役に立っている。

○仕事カードは、絵本の家事の絵、低学年の仕事カードの使いやすい方を活用してください。

(小学校 中学年向き)

## 学習活動案

- 1 主題名 家族の一員として
- 2 ねらい 家族の一員としてよりよく生活するために、どうしたらよいか考えようとする態度を育てる。(共生)
- 3 展開

過程	時配	学習活動と内容	教師の支援	資料
導入	5	1 「みさき町の仲間たち」のお話にてくるりょうくんの家の家族構成を知る。 2 テーマを知る。 <b>家の仕事の分担を考えよう</b>	・りょうの家族構成を押さえる。 (父・会社員 母・公務員 りょう10歳 妹7歳)	資料 絵本 ワーク シート ①
展開	15	3 りょう君の家族の家事分担について、どのように分けたらよいか話し合う。 ・平等にわけたらよい。 ・得意不得意を考えて分けたら。 ・苦手なことでも努力しなげや。	・グループでりょうくんの家の仕事の分担を考える。 ・意見が一つにまとまらなくてもよいことを伝える。	仕事の 絵カー ド
	12	4 グループでどのように家事分担したのか、話し合ったことを発表する。 ・同じ家族構成のグループの分担を並べて比べやすくする。	・家族の形態によって役割分担は様々でよいことを助言する。 ・家族構成は同じでも、考え方で分担が違ってもよいことを助言する。	
終末	10	5 発表したことから、わかったことや考えたことを話し合う。	・家の仕事はできる人ができることすればよいことをおさえる。	
	3	6 これからやってみようと思う「家の仕事」、今日の学習で考えたことをワークシートに書く。 7 家の仕事チャレンジに取り組む。	・家の仕事は、やってもらってあたりまえではなく、感謝の気持ちをもつこと、みんなで協力して行うことが大切であることをおさえる。	ワークシート②

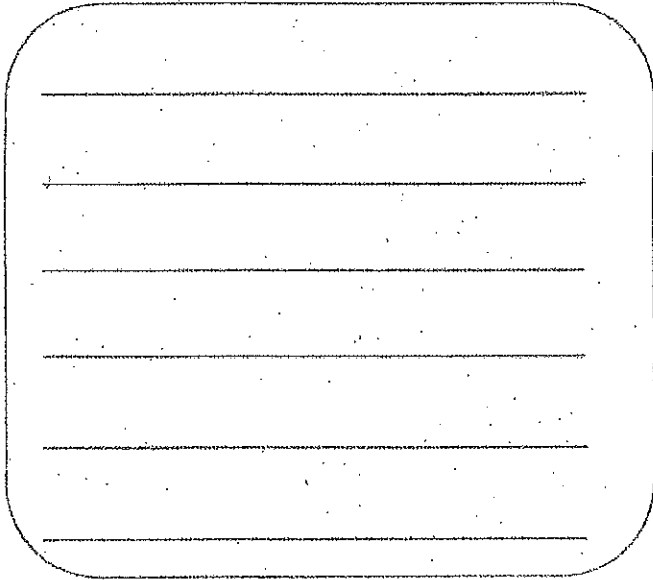
※4はグループ討議の条件が整わない場合は配慮する。

# 家族の一員として（中学年）

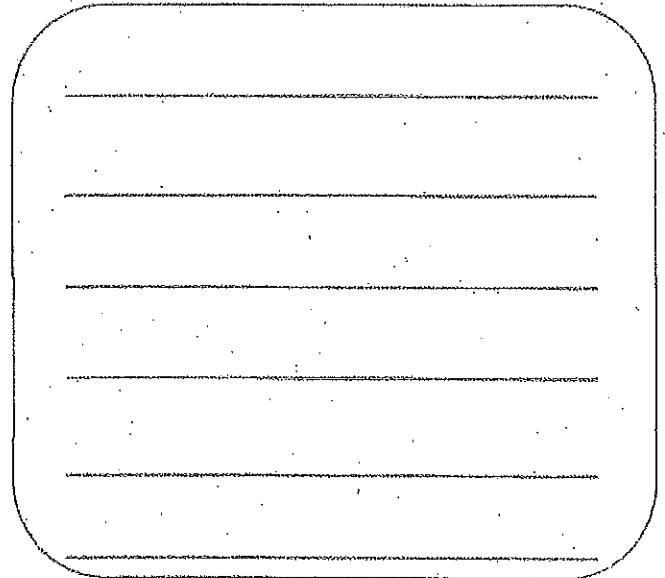
年 組 名前

---

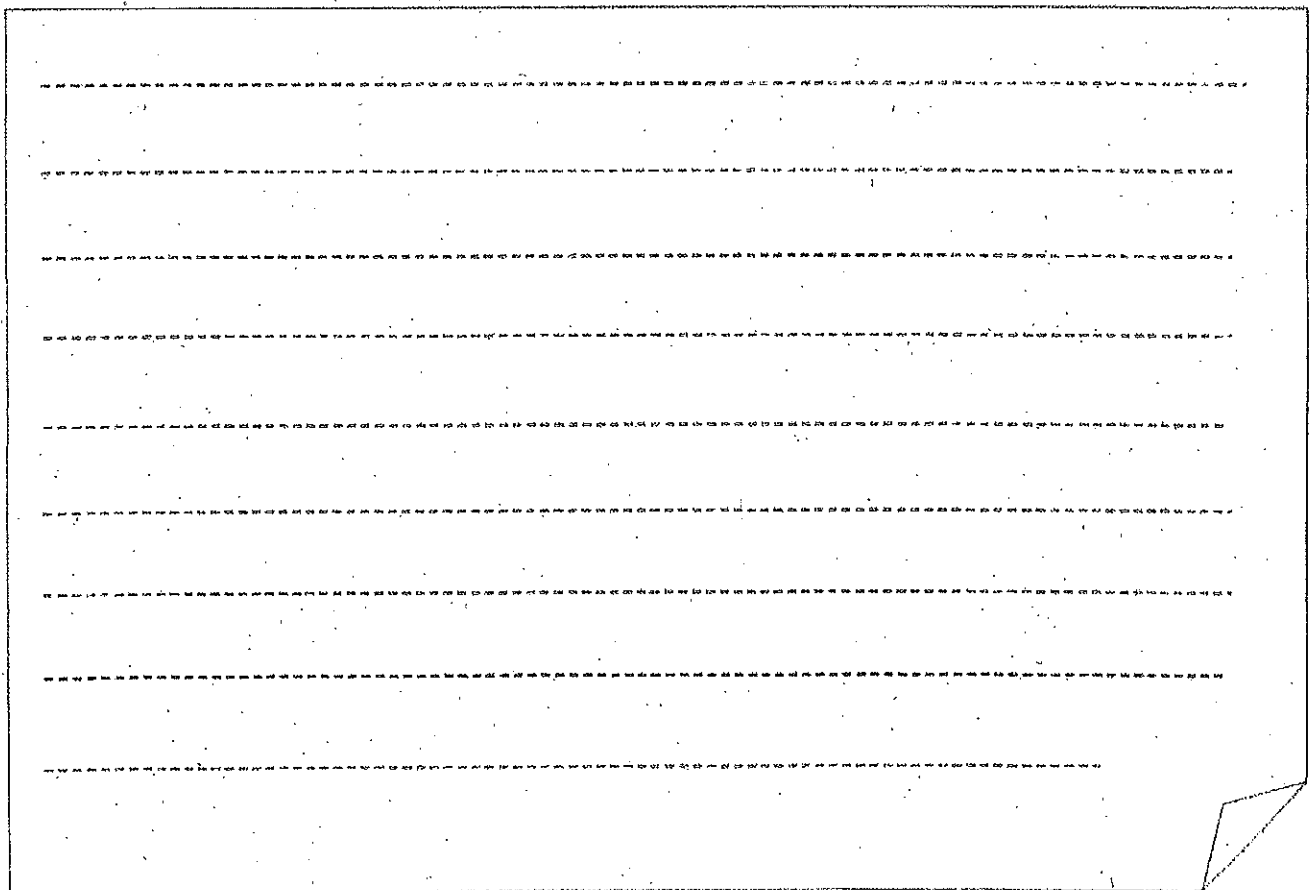
○家でやっている仕事



○これからやってみようと思家での仕事



○今日の学習で考えたことを書きましょう。



〈ワークシート②〉

## やってみよう！ 〈中学年〉 家族の一員として

名前 ( )

### ○チャレンジ

※いつ、どんな仕事をするのができたのか、書き出してみよう。

日付	やってみた仕事	一言感想
/ ( )		
/ ( )		
/ ( )		
/ ( )		
/ ( )		
/ ( )		
/ ( )		

### ○感想

※チャレンジしてみて、どうでしたか？感想を書きましょう。

### ○家の人から・・・

※家事をしていた様子はどうでしたか？きっと家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか？ぜひ、一言お願いします。

りょうの家の家事分担



てつや (会社員)

かみと人ほし  
せんたく  
洗濯あり



さとこ (会社員)

アイロン  
お風呂  
そうじ

はあ、ながいから大人がやる  
子どもはたいていマイロン



りょう (10才)

せんたく  
買い物  
しんがく



ひかり (7才)

風呂そうじ  
トイレ掃除  
ゴミ捨て

子どもが出来ることと大人が出来ること  
があるからあつないのは大人がで  
きる。あつないのは子どもが出来る。

りょうの家の家事分担



てつや (会社員)

そうじ  
ゴミ出し  
アイロンかけ  
風呂そうじ



さとこ (会社員)

買い物  
お風呂  
せんたくはし  
ふとんほし



りょう (10才)

皿あらい  
しんがくとり



ひかり (7才)

せんたくたたみ  
トイレそうじ

理由  
母さんしごとがおあつたあとに買い物にいってからです。  
父さんそうじをきれいにしてくれるからです。  
母さんお風呂はできないから、お風呂掃除のゴミは母さんが捨ててくれます。  
お風呂掃除のゴミは母さんが捨ててくれます。お風呂掃除のゴミは母さんが捨ててくれます。

りょうの家の家事分担



てつや (会社員)

トイレそうじ  
皿あらい  
新聞とり  
ふとんほし



さとこ (会社員)

お風呂掃除  
かいもの  
アイロン  
そうじ



りょう (10才)

ゴミだし  
風呂そうじ  
そうじ



ひかり (7才)

せんたくたたみ  
せんたく  
かいもの

やりわりの理由  
お母さんがお風呂掃除をしてくれて、お風呂掃除は少ない。お母さんがお風呂掃除をしてくれて、お風呂掃除は少ない。お母さんがお風呂掃除をしてくれて、お風呂掃除は少ない。

りょうの家の家事分担



てつや (会社員)

ゴミ出し  
新聞とり  
せんたく  
皿洗い  
お風呂掃除



さとこ (会社員)

お風呂掃除  
お風呂掃除



りょう (10才)

皿あらい  
お風呂掃除



ひかり (7才)

せんたくたたみ  
せんたく  
かいもの

<中学年資料⑤>

りょうの家の家事分担



がめもの  
せんたく  
トイレそうじ

お父さん  
てつや (会社員)



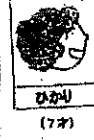
ぬうり  
ふとんほし

お母さん  
さとこ (公務員)



せんたくものほし  
皿 ありり  
ふくモウロ  
せんたく

りょう  
(10才)



せんたくものたたみ  
しんぶん  
そうじ

ひかり  
(7才)

りょう しごとがえりに、いくから、  
おかあさんにぬうりをたたくから  
しんぶんとりはかりのうのかえり

<中学年資料⑤>

りょうの家の家事分担



お父さん  
てつや (会社員)



お母さん  
さとこ (公務員)

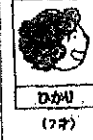
せんたく  
せんたく  
ほし

お  
せんたく  
いじんほし  
おしよろり  
あつらんが+



ゴミ出し  
トイレそうじ  
そうじ  
せんたく

りょう  
(10才)



か、その  
せんたく、たみ

大人たちはまずかしのをやる、  
子は

<中学年資料⑤>

りょうの家の家事分担



た出し  
アロンかけ  
そうじ  
さうあらい

お父さん  
てつや (会社員)



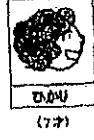
お料理  
ふとんほし  
せんたく  
トイレそうじ  
買いもの

お母さん  
さとこ (公務員)



買いもの  
えんどう

りょう  
(10才)



せんたくものほし

ひかり  
(7才)

しんぶんとり

大人はがやり  
をやるはあんな  
の 子ともがやること  
は

<中学年資料⑤>

りょうの家の家事分担



お父さん  
てつや (会社員)



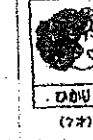
お母さん  
さとこ (公務員)

た出し  
しんぶん  
トイレそうじ

アロン  
そうじ  
アロン



りょう  
(10才)



ひかり  
(7才)

理由 せんたくは買...  
大人がやるから



家族の一員として

3年 1組 名前

〇家でやっている仕事

ゆうげんうけのびくしん。

〇これからやってみよう

居る家での仕事

えんじ

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

会社などでは仕事に分かれています。家では家の仕事は、家ごとみんなの仕事なんだな。と思いました。つまり、家ごとみんなの仕事というよりは、できる人ができる時にできることをやることか大切でおたがいに、ありがとうと言つても大七力な人だ。な。と思いました。

家族の一員として

3年 1組 名前

〇家でやっている仕事

10のおせわ

〇これからやってみよう

居る家での仕事

7-7のうさぎ  
10のおせわ

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

家ごとでいろいろなことをやるという感じが、このことがわかりました。これはいろいろなことがあつたんだとおもいました。お母さんとお父さんといふたれかとおもつたからして、このことがわかります。おうちのしごととは、自分ごとでやるからして、このことがよりあつた感じがわかります。

家族の一員として

3年 1組 名前

〇家でやっている仕事

料理、洗濯

〇これからやってみよう

居る家での仕事

料理、洗濯

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

家ごとの仕事は、家でやるのは、しごと家事は、切らずに大人なので、家ごとのしごと1人(4人)でやるので、自分一人です。かと思ひました。(やるべき!!) 家ごと(大人)家事→みんなのOK! できることとできる人 おたがいに、ありがとう 手紙→毎日のしごとや、しごととでも大集

家族の一員として

3年 1組 名前

〇家でやっている仕事

〇これからやってみよう

居る家での仕事

せんたく、ふろ  
そうじ、ごみすて

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

・自分のやることをきちんとやりたいです。これから自分のやることをきちんとできるようにしたいです。  
・はじめは、おうちの人ができることだと思つて、いたけれど、この人強をして、家のことは家ごとみんながきょうかしてやるわかりました。できることはできる人がちゃんとやっておたがいに、ありがとう。といたい。



家族の一員として (中学年)

3年 3組 名前

〇家でやっている仕事

1. ビン洗たくの力  
おろそうじ  
2. フルとキ、ソノの力  
つた  
3. プールの水をぬく  
せんたくものたがみ

〇これからやってみよう

思っている仕事

1  
ゴミ出し  
11. ひほし

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

おかあさんにせんたくの力について自分たちとづつどかして行く。これからは自分たちがはたらく。もともと自分がおかあさんに厭われはいいかな。てきなくていい。と聞く

家族の一員として (中学年)

3年 3組 名前

〇家でやっている仕事

〇ゴミ出し(せんたく機)  
〇かいもの  
〇せんたくものたがみ  
〇せんたくものほし  
〇せんたく  
〇おろそうじ

〇これからやってみよう

思っている仕事

〇おろそうじ(手つた)せんたく  
〇そうじ  
〇ペラソタのおてみ  
〇ひそそうじ

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

今日の学習で考えたことは、家族でのやぐありの分けかたは平等だしたりできることできないことなど、分けたりすればやぐありは、ノけるある。

家族の一員として (中学年)

3年 3組 名前

〇家でやっている仕事

〇おろそうじ  
〇せんたく  
〇おろそうじ  
〇せんたくものほし  
〇せんたくものたがみ  
〇おろそうじ

〇これからやってみよう

思っている仕事

〇ゴミ出し  
〇水やり

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

いろいろのことがあって、せんたく機でせんたくの力に自分たちがはたらく。自分たちがはたらく。せんたく機でせんたくの力に自分たちがはたらく。せんたく機でせんたくの力に自分たちがはたらく。

家族の一員として (中学年)

3年 3組 名前

〇家でやっている仕事

〇おろそうじ

〇これからやってみよう

思っている仕事

リョウ理  
皿あらい

〇今日の学習で考えたことを書きましょう。

いろいろな仕事を家でやる。せんたく機でせんたくの力に自分たちがはたらく。せんたく機でせんたくの力に自分たちがはたらく。せんたく機でせんたくの力に自分たちがはたらく。

やってみよう!

名前 ( )

○チャレンジ

※いつ、どんな仕事をする事ができたのか、書き出してみましょう。

日付	やってみた仕事	一言感想
4/24(日)	さらさら	きつかった。
4/26(火)	掃除	アツク
4/28(木)	洗濯	お風呂
5/1(日)	つくえをき	きれいになった。
5/2(月)	掃除	お風呂
5/3(火)	せんたくしたため	きつかった。
5/4(水)	さらさら	きれいになった。

○感想

※チャレンジしてみて、どうでしたか?感想を書きましょう。

家がいろいろなことをやっているとわかった。家事は大へんだと思った。

○家の人から...

※家事をしていた様子は どうでしたか?きつと家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか?ぜひ、一言お願いします。

お皿を洗って、うしろを洗って、とてお風呂も洗いました。自分の力だけで家族のみんなのお皿を洗って、お風呂も洗った。お風呂も洗った。お風呂も洗った。

やってみよう!

名前 ( )

○チャレンジ

※いつ、どんな仕事をする事ができたのか、書き出してみましょう。

日付	やってみた仕事	一言感想
4/23(土)	せんたくしたため	きつかった。
4/24(日)	掃除	アツク
4/25(月)	せんたくしたため	きつかった。
4/26(火)	掃除	アツク
4/27(水)	掃除	アツク
4/28(木)	掃除	アツク
4/29(金)	掃除	アツク
4/30(土)	掃除	アツク

○感想

※チャレンジしてみて、どうでしたか?感想を書きましょう。

1はまはあまり大変でなかった。2は掃除が大変だった。3は掃除が大変だった。4は掃除が大変だった。5は掃除が大変だった。6は掃除が大変だった。7は掃除が大変だった。8は掃除が大変だった。9は掃除が大変だった。10は掃除が大変だった。

○家の人から...

※家事をしていた様子は どうでしたか?きつと家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか?ぜひ、一言お願いします。

毎日、色々な家の仕事を一緒にやってくれてくれてありがとう!家族のためにがんばってくださる姿に感銘を受けています。これからも一緒にやってくれようと思います。

やってみよう!

名前 ( )

○チャレンジ

※いつ、どんな仕事をする事ができたのか、書き出してみましょう。

日付	やってみた仕事	一言感想
4/24(日)	戸を掃除	かんたんだった。
4/25(月)	掃除	かんたんだった。
4/26(火)	掃除	かんたんだった。
4/28(木)	掃除	かんたんだった。
4/29(金)	掃除	かんたんだった。
4/30(土)	掃除	かんたんだった。
5/1(日)	掃除	かんたんだった。

○感想

※チャレンジしてみて、どうでしたか?感想を書きましょう。

家のしごとは大変だけれども、みんなも協力してくれて、かんたんだった。みんなの協力のおかげで、かんたんだった。

○家の人から...

※家事をしていた様子は どうでしたか?きつと家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか?ぜひ、一言お願いします。

毎日、色々な家の仕事を一緒にやってくれてくれてありがとう!家族のためにがんばってくださる姿に感銘を受けています。これからも一緒にやってくれようと思います。

やってみよう!

名前 ( )

○チャレンジ

※いつ、どんな仕事をする事ができたのか、書き出してみましょう。

日付	やってみた仕事	一言感想
4/29(水)	せんたくしたため	大へんだった。
5/3(火)	車のお掃除	楽しかった。
5/4(水)	キャンプのじかん	ワクワクした。
5/7(土)	キャンプのおかたづけ	楽しかった。
5/8(日)	お風呂掃除	つるつるした。
5/9(月)	せんたくしたため	楽しかった。
5/10(火)	お風呂掃除	つるつるした。

○感想

※チャレンジしてみて、どうでしたか?感想を書きましょう。

大へんな気持ちでがんばった。

○家の人から...

※家事をしていた様子は どうでしたか?きつと家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか?ぜひ、一言お願いします。

毎日、色々な家の仕事を一緒にやってくれてくれてありがとう!家族のためにがんばってくださる姿に感銘を受けています。これからも一緒にやってくれようと思います。

やってみよう!

名前 ( )

○チャレンジ

※いつ、どんな仕事をしたのか、書き出してみよう。

日付	やってみた仕事	一言感想
4/23 (土)	掃除機をかける	いつもより早く終わった
4/24 (日)	洗濯	洗濯機が便利
4/25 (月)		
4/26 (火)	ゴミの分別	ゴミの分別が大切
4/27 (水)	カーテンを洗う	洗濯機で洗うのが楽
4/28 (木)	カーテンを洗う	洗濯機で洗うのが楽
4/29 (金)	掃除機をかける	掃除機が便利

○感想

※チャレンジしてみて、どうでしたか?感想を書きましょう。

いろいろとやるのが楽しかった! 家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか?ぜひ、一言お願いします。

○家の人から...

※家事をしていた様子はどうでしたか?きっと家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか?ぜひ、一言お願いします。

やらされたというよりは、家族の役に立とうと自分でやるという気持ちでやっていたので、1人ではなかった。

やってみよう!

名前 ( )

○チャレンジ

※いつ、どんな仕事をしたのか、書き出してみよう。

日付	やってみた仕事	一言感想
4/23 (土)	お風呂掃除	お風呂掃除が面倒
4/24 (日)	洗濯	洗濯機が便利
4/25 (月)	お風呂掃除	お風呂掃除が面倒
4/26 (火)		
4/27 (水)	お風呂掃除	お風呂掃除が面倒
4/28 (木)	お風呂掃除	お風呂掃除が面倒
4/29 (金)	お風呂掃除	お風呂掃除が面倒

○感想

※チャレンジしてみて、どうでしたか?感想を書きましょう。

ママがパパに代わって洗濯機を洗った。パパは洗濯機を洗った。

○家の人から...

※家事をしていた様子はどうでしたか?きっと家族のためにがんばっていた姿を見ることができたのではないのでしょうか?ぜひ、一言お願いします。

おうちのことで自分でもできることはなにがあるか?よく考えて声を出して伝える。たくさん声を出して伝えることで、とてもいいことだよ。

授業実践記録

主題名	家族の一員として
学校名・学年	公津の杜小・中学校 学年
授業者	3年担任 (女性2名 男性2名)
実施日	4年4月23日
成果	<p>子どもでして子どもを育てる。実際に行なってあげたいと考える。持たせようとした。</p> <p>家の仕事はお父さんお母さんにやらせてあげたい。家の仕事は自分にもできることを教えて下ろしていただく。下のほうに、気がつくことができた。(教師より)</p> <p>家庭の仕事は、決まらずに役割分担がある。各家庭において、状況、様子が違う。だから、自分の家庭を振り返り、自分の多くの子供が、自分について、自分のことについて、自分自身も考える。家族とあり、</p>
問題点	<p>仕事の内容を求めるときに、理由や根拠をよびかえ</p> <p>話し合っていた。</p> <p>子どもでもできることを知りたがる。</p> <p>ひたすら、自分自身をやらせてあげたい。</p> <p>いって聞かせる。</p> <p>カードを並べることによって、子どもの思考を整理し、考えさせようとした。</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042

授業実践記録

主題名	チーム家族・家の仕事
学校名・学年	中央 (小) 中学校 3 学年
授業者	鈴木 俊
実施日	4年6月2日
成果	<p>児童が自分のできる立場は今よりあるのでは、よいかと考えることができた。</p> <p>自分のできることを責任をもってやるという意識をもつことができた。</p>
問題点	<p>各家庭によって家庭の実態が違い、話し合いが深めるのが難しかった。</p> <p>1週間の(仕事)ワードは取り組みが難しかった。</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>家庭によって実態の違いがあるもの、他の家庭の様子を、興味深く聞いていた。</p> <p>家の(仕事)責任を任せてやりとげようという意識をもっていた。</p> <p>1つ1つ家の(仕事)を覚えていくという両親と対比感謝の思いも出ていた。</p>

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042





### 授業実践記録

主 題 名	家族の一員として
学校名・学年	印西市立六合 小 中 学校 4 学年
授 業 者	内 畠 和 香
実 施 日	令和 4 年 7 月 13 日
成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の家で役割分担を振り返る、よいか、悪いかなど</li> <li>17歳の妹の分理を考慮することで、自分にもできることのあるのと気づくことかできた。</li> </ul>
問 題 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>1日作業も、他にどう作業を展開しているか(1) (現担任が知らず)、子どもたちから「去年も似たやつ、やった」と発言があった。</li> <li>これまでやってきたことをお母さんとしてみようと</li> <li>思った。</li> <li>〇〇がやる、〇〇がやる、ってのはなく、ちやうどいらいぐらゐの数(分理)に分ける。</li> <li>〇お母さん、ほとんどやっていると、自分もかんがえます。</li> <li>〇にまにやっていたお母さん、毎日やるとみようと思いました。</li> </ul>
児 童 ・ 生 徒 の 感 想 授 業 で の 様 子 な ど	

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042

よろしくお願ひ致します。

### 授業実践記録

主 題 名	家族の一員として
学校名・学年	成田市立遠山 小 中 学校 4 学年
授 業 者	安倍 恵 理 子
実 施 日	4 年 7 月 4 日
成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の一員として家事をもっとやってほしいという気持ちが高まった。</li> <li>女性が家事をしてくれてほしいという気持ちに初めは疑問を持ち、考えようとするようになった。</li> </ul>
問 題 点	<p>「終わるまで、」 「おき断りの仲間たち」の対岸がタブレットで出せなかったため、以前1回授業をした時のことを思い出して進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業をしてみたら、男性が家事をすることはおもしろいと思ってくれた。</li> <li>父と母がつかないことに手伝いしようと思つた。(母親)</li> <li>この授業で母親に負担がかかるといふことがわかったので、お母さんを手伝いたいと思つた。(母親)</li> </ul>
児 童 ・ 生 徒 の 感 想 授 業 で の 様 子 な ど	

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042

## 家の仕事（小学校低学年）

## 家族の一員として（小学校中学年）

～ 学習で考えたこと（児童）～

### 【低学年】

- ・家族は一緒にがんばって、家の仕事を分担して、みんなで終わらせることがいいんだなと思った。
- ・家の人は見ていないところでそうじや片付けをしているんだなと思った。お父さんとお母さんが一緒にがんばっていることがわかった。
- ・自分ができそうなことをがんばりたい。
- ・わたしがいない間にいろんな家の仕事をたくさんやっているんだなと思った。
- ・家の仕事っていい気持ちの時がある。
- ・お母さん、こんなにやっていたんだ。がんばっていたんだなあ。ありがとう。
- ・今日から家の仕事をやってみようかなと思った。

### 【中学年】

- ・母がいろいろなことをやっているとわかった。家事は大変だなと思った。
- ・今まで家の仕事をしていなかったけど、やってみたら大変だなと思った。これからやらなくちゃと思った。
- ・家の仕事は大変なものもあれば、簡単なものもあった。
- ・いろいろな仕事をするとなんかうれしくなるので仕事をしようかなと思った。
- ・家族の役割の分け方は、平等にしたりできることと、できないこと等で分ければ、役割として分けられる。
- ・自分ができることを自分からやったほうがいいと思った。
- ・一人に任せないでみんなですることはやって、分担するとよい。協力してやる。
- ・ぼくはあまり仕事をしていないので、皿あらいにチャレンジしてみたい。
- ・家族みんなで協力すれば、急がなくても大丈夫になるかもしれない。

～ 授業実践記録から ～

【低学年】

- 親の偉大さを感じることができた。(感謝の気持ち)
- 自分も仕事をしていこうという意欲をもつことができた。
- 家族が行う家での仕事に気づくことができた。
- 母親の負担の大きさに気づくことができた。(仕事の分担の偏りへの気づき)
- 仕事を協力して行うことの大切さに気づいた。
- カードを使用したことで興味をもちやすく、考えやすかった。
- ワークシートで家族からの一言をもらうことで、仕事に対する意欲をもつことができた。
- 仕事カードを ICT で活用すると、思考の時間の確保につながる。
- △1年生は自分の考えをまとめ、書き表すことが難しい。
- △ワークシートだけだと保護者に内容が伝わりにくく一言をもらうことが難しい。
- △手伝いと仕事の区別がつかず、内容の理解も難しい。
- △家族構成や家庭の事情への配慮が必要である。家庭の仕事を学校で扱うべきではないという家庭からの意見もあった。

【中学年】

- 家族の仕事はたくさんあること、大変であることに気づいた。
- 家族の仕事の中には、自分にもできることがあるとわかった。
- 自分も進んで家族の仕事に参加しようという意欲につながった。
- 母親(女性)が家事をしなくてはいけないということに疑問をもつことができた。
- 一週間の家の仕事をした後の感想をもとに学習を進めることができ、意欲を高めることができた。
- △家の仕事について意欲は高まったが、それを継続させる手立てが必要である。
- △家庭によって実態が異なるため、一つの方向性に導くことは難しい。
- △「お手伝い」ではなく、「自分の仕事」としてもっと児童に意識づけさせる必要がある。
- △「お手伝い」と「自分の仕事」の違いをどう考えさせるのか。

# 小学校4・5年「仕事について考えよう」

## 高学年「大人は何のために働くのだろう」

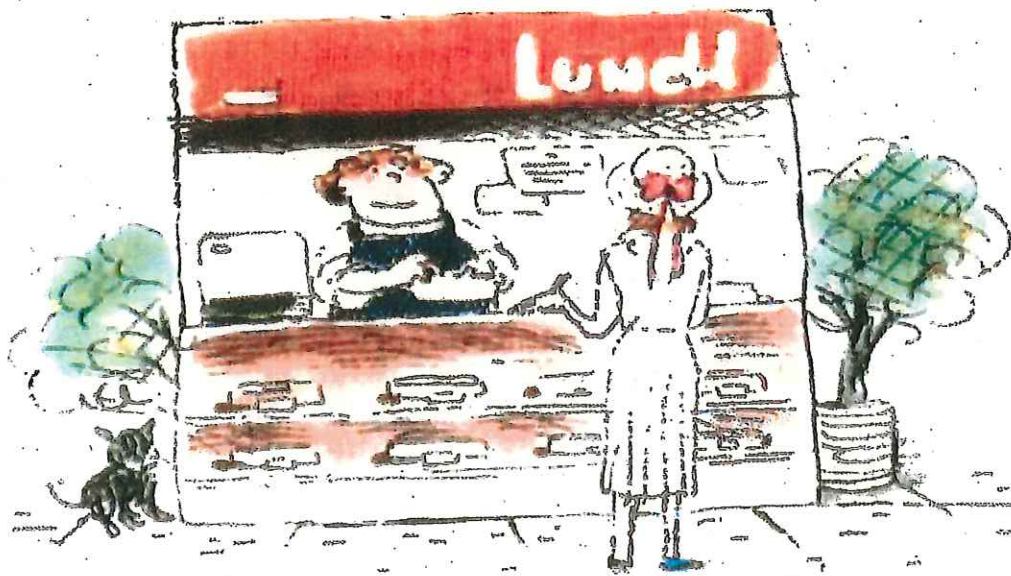
りょうとなかまたち



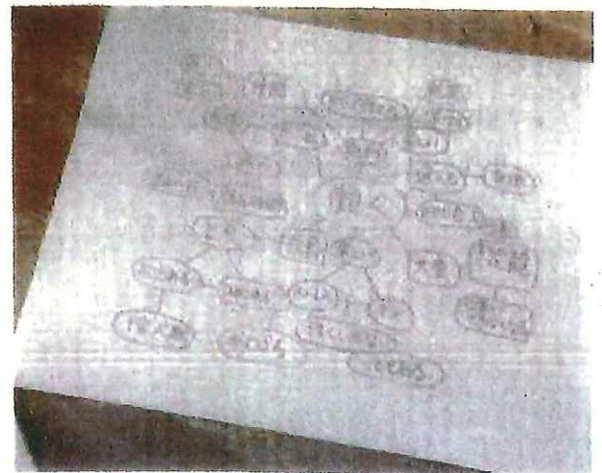
りょうの家の朝は  
おおいそがし!



りょうの家の朝は  
おおいそがし!







## 【はじめに】

この活動案は、男女が協力して働きやすい社会をめざすためにつくられました。職業は、性別に関係なく自由に選択してよいことに気づくことで、道徳の価値項目である「個性の伸長」をめあてとしています。

現在ある職業のうち、「女性でなければ」とか「男性でなければ」という職業はほとんどありません。性別によって職業を決めつけるのではなく、自分の思いや願いをもって自分らしく職業を選び、ほこりをもって生きる姿を尊重する気持ちをはぐくんでいきたいと考えて設定しています。

### 活動案に出てくる職業とその選定理由

#### 看護師

→児童にとって身近な職業であり、近年、男性の職業参加が増えている職業であるため。

#### 消防士

→児童にとって身近な職業であり、近年、女性の職業参加が増えてきているため。

#### 幼稚園教諭や保育士

→児童にとって身近な職業であり、近年、男性の職業参加が増えてきているため。

#### 運転手（電車・パイロット・バス・トラック・タクシーなど）

→児童にとって身近な職業であり、近年、女性の職業参加が増えてきているため。

#### 大工

→少数ではあるが、女性の就労者が増えているため。

#### ネイリスト

→美容という観点で女性が多いというイメージがあるため。

### 参考文献

ジェンダーフリーの絵本③働くってたのしい 朴木佳緒留 文  
もりお勇 絵

※印旛支部女性部にて自立と共生の学習目的による使用として、絵本の活用について許可を頂いてあります。

(小学校 4・5学年)

## 学習活動案

1 主題名 仕事について考えよう

2 ねらい 職業は、性別に関係なく自由に選択してよいことに気づく。

(個性の伸長)

### 3 展開

過程	時配	学習活動と内容	教師の支援	資料
導入	10	1 今日の学習のテーマを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">仕事について考えよう。</div> <p>「皆さんには将来就きたい仕事がありますか？」 「皆さんにはいろいろな夢がありますね。今日は仕事の選び方について考えてほしいので、最初はこれらの仕事を例として挙げたいと思います」 ◎いろいろな職業を「男性・女性のどちらが多いか」という視点でわけてみる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"><p>～職業を提示する～</p><ul style="list-style-type: none"><li>・看護師</li><li>・消防士</li><li>・幼稚園や保育園の先生</li><li>・運転手（電車・パイロット・トラック・タクシー）</li><li>・大工</li><li>・ネイリスト</li></ul><p>男性・女性のどちらが多いと思いますか。</p></div>	<ul style="list-style-type: none"><li>・テーマからぶれないために、仕事を設定し提示する。</li><li>・学級の人数によって提示する仕事を減らしてよい。</li></ul>	仕事名を書いた掲示物 ワークシート ①発問①
展開	17	2 「なぜ、そのように分けたか」について話し合い、「男性・女性にむいている職業はあるのか考えさ	<ul style="list-style-type: none"><li>・なぜ、そう思ったのかを考えさせる。</li><li>・気づいたことを話し合わせる。</li></ul>	

	<p>せる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師や保育士は優しい方がいいから女の人が多いのではないか。</li> <li>・消防士や大工は力があるし、危ないから男の人が多いのではないか。</li> <li>・メイクアップアーティストは、化粧は女の人ができるから女の人の方がいいから。</li> <li>・車好きには男の人が多いから運転手は男の人が多いのでは？</li> </ul>	<p>～だから男の人の仕事</p> <p>～は女の人に向いている等の発言が出た場合は発問を切り返し、考えを深めさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に偏りが見られない場合は、女性(男性)が多い職業に就いている男性(女性)について考えさせる。</li> </ul> <p>例) 男性の保育士さんにしてもらったこと、男性・女性両方いるよさ等を考えさせる。</p>	
終末	<p>3 3 職業選択の自由について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「職業は性別に関係なく自由に選ぶことができる」をワークシート発問②に書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を紹介し、男女の違いだけではなく、その人の特性に合わせて仕事のしかたや考えを変えていくことができることを知る。</li> </ul>	<p>ジェンダーフリーの本⑩ P14参照</p>
	<p>15 4 自分の将来の夢について性にとらわれず自由に考えてワークシートに書き、発表し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業選択に男女の別はないことに気づかせる。</li> <li>・話し合ったことをもとに、自分に置きかえて、自分のなりたい職業について考えさせる。</li> <li>・今日の学習の感想を自由に書かせる。</li> </ul>	<p>ワークシート発問②③</p>



## 仕事について考えよう

年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・看護師 ( )      ・消防士 ( )      ・幼稚園や保育園などの先生 ( )
- ・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) ( )      ・大工 ( )
- ・ネイリスト ( )

なぜ、そう思いましたか？

② 今日の学習で大切なこと

仕事は

③ 今日の学習をして思ったこと

仕事について考えよう

4年 名前

①次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと

思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・理髪師 (女)
- ・消防士 (男)
- ・幼稚園や保育園などの先生 (女)
- ・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) (男)
- ・大工 (男)
- ・イラスト (女)

なぜ、そう思いましたか?

実際に見て、それぞれの仕事に、それぞれの性別の人が多かったから

② 今日の学習で大切なこと

仕事は 男女関係なく、自由にえらぶことができる

③ 今日の学習をして思ったこと

仕事は、男女関係なく、好きな仕事をえらんでしゅうく出来ることか、分かって、1つ目の物があなわなくても2つ目、3つ目のゆめは、本当にやりたい仕事をえらぶ人がうんといいと思いました

仕事について考えよう

4年 名前

①次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと

思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・理髪師 (女)
- ・消防士 (男)
- ・幼稚園や保育園などの先生 (女)
- ・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) (男)
- ・大工 (男)
- ・イラスト (女)

なぜ、そう思いましたか?

実際に見て、それぞれの仕事に、それぞれの性別の人が多かったから、おもしろいことか、分かって、1つ目の物があなわなくても2つ目、3つ目のゆめは、本当にやりたい仕事をえらぶ人がうんといいと思いました

② 今日の学習で大切なこと

仕事は 男女関係なく自由にえらぶことができる

③ 今日の学習をして思ったこと

わたしはしょうじょうにうちゅうひこうじかを星を觀さつする人になろうと思つたけれど、男の人が多いからできないのがなと思つたけれど、今日の学習をして、せいふは関係ないんだなと思つた

仕事について考えよう

4年 名前

①次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと

思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・理髪師 (女)
- ・消防士 (男)
- ・幼稚園や保育園などの先生 (女)
- ・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) (男)
- ・大工 (男)
- ・イラスト (女)

なぜ、そう思いましたか?

おとこがあたりイメージで、かう答へてました。

② 今日の学習で大切なこと

仕事は 男女関係なく 自由にえらぶことかできる

③ 今日の学習をして思ったこと

いままでは、この仕事は男がやるものだとか、女がやるものとか、決めついていたけれど、男女が分けられることができない、それだとも思いました。自分がやりたいこと、男女分けられないこと、それはいいことか、おもしろいことか

仕事について考えよう

4年 名前

①次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと

思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・理髪師 (女)
- ・消防士 (男)
- ・幼稚園や保育園などの先生 (女)
- ・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) (男)
- ・大工 (男)
- ・イラスト (女)

なぜ、そう思いましたか?

女の人は力があまりない、男の人は力があるから、女の人はかたことかできないのをおもった。

② 今日の学習で大切なこと

仕事は 男女関係なく自由にえらぶことかできる

③ 今日の学習をして思ったこと

男の人、女の人、どっちの人か、リフトの仕事に777ることか、あるとわかりました。おもしろいことか、分かって、1つ目の物があなわなくても2つ目、3つ目のゆめは、本当にやりたい仕事をえらぶ人がうんといいと思いました。

### 仕事について考えよう

4年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・看護師(女) ・消防士(男) ・幼稚園や保育園などの先生(女)
- ・運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) ・大工(男)
- ・ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか？ 消防士や大工は力がある男の方が多かと思っただけです。ネイリストは男の人がおしゃやらないから女の人が多いと思っただけです。

② 今日の学習で大切なこと

仕事は 性別に関係なく自由にえらべる

③ 今日の学習をして思ったこと

どの仕事も女の人と男の人がいていいという事がわかりました。この仕事は、女の人が多そうだから、男の人はや、てはいけないという仕事は、一つもないと思っました。



### 仕事について考えよう

4年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・看護師(女) ・消防士(男) ・幼稚園や保育園などの先生(女)
- ・運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) ・大工(男)
- ・ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか？  
いつも上の人が決めるというイメージがあるからです。

② 今日の学習で大切なこと

仕事は 性別に関係なく自由に選べる。

③ 今日の学習をして思ったこと

ピアニストは女の人のイメージがありますが、実は男の人が多かったです。  
この学習で、性別による差別をやめようと思っました。



### 仕事について考えよう

4年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・看護師(女) ・消防士(男) ・幼稚園や保育園などの先生(女)
- ・運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) ・大工(男)
- ・ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか？  
力がある男の方が多かと思っただけです。けがをばい仕事を女性、おもい物を持たないけがをばい仕事を男性。

② 今日の学習で大切なこと

仕事は 性別に関係なく自由にえらべる

③ 今日の学習をして思ったこと

仕事は、たくさんあるから、女、男で分けるのではなく、自由にえらべるので、たくさん仕事は、けいけんしたいです。  
みんなにも自由に仕事をえらんでほしいです。



年 名前

### 仕事について考えよう

1 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

- ・看護師(女) ・消防士(男) ・幼稚園や保育園などの先生(女)
- ・運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) ・大工(男)
- ・ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか？  
自由にえらぶ力がある(保育園などの先生)から、ばい、えらぶ力がある(大工)から。

2 今日の学習で大切なこと

仕事は

仕事は

3 今日の学習をして思ったこと

男、女から、えらぶ力があるから、自由にえらぶ。

仕事は

えらぶ力があるから、自由にえらぶ。

4年 名前  
仕事について考えよう

1 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。  
( )に男・女を書いてみましょう。

- 看護師(女) 消防士(男) 幼稚園や保育園などの先生(女)
- 運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) 大工(男)
- ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか?  
看診は男の人が多いけど、かかるといふ人がいるから

2 今日の学習で大切なこと  
いろいろ考えの最後をいろいろする

仕事は  
3 今日の学習をして思ったこと

か仕事は男の人が多いけど、かかるといふ人がいるから、  
すれば女の人でもできるようになる。

4年 名前  
仕事について考えよう

1 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。  
( )に男・女を書いてみましょう。

- 看護師(女) 消防士(男) 幼稚園や保育園などの先生(女)
- 運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) 大工(男)
- ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか?  
リストは女つせなら女イメージがあるから

2 今日の学習で大切なこと  
男女かんしんしよくできる

仕事は男女関係ない。やりかたや考え方で決ま  
るから、性別をきいて考えること  
3 今日の学習をして思ったこと

仕事は男女とちがって、やっていた  
けどイメージもあるけど仕事の位  
ちをかえれば、男女どちら  
できる

4年 名前  
仕事について考えよう

1 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。  
( )に男・女を書いてみましょう。

- 看護師(女) 消防士(男) 幼稚園や保育園などの先生(女)
- 運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) 大工(男)
- ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか?  
男は指先が細いから大工など、おして、  
女は指先が太いからネイリストなどおして

2 今日の学習で大切なこと  
男だけでなく女もやる。

仕事は男女関係ない。  
やりかたや考え方で決まることが、かんがえて、  
3 今日の学習をして思ったこと

男だけでなく、女の人も入って、やった方が  
楽しいし、仲間がはなれる。

4年 名前  
仕事について考えよう

1 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと  
思いますか。  
( )に男・女を書いてみましょう。

- 看護師(女) 消防士(男) 幼稚園や保育園などの先生(女)
- 運転手(電車・パイロット・タクシー・トラックなど)(男) 大工(男)
- ネイリスト(女)

なぜ、そう思いましたか?  
ネイリストは女の人だと思いき、ソックスはマニキュア  
は女の人がよくやるから、ソックスは男のほうがいいから

2 今日の学習で大切なこと  
きくついで、男の子もソックスをはくから、

仕事は男女関係ない。  
やりかたや考え方で決まることが、かんがえて、  
3 今日の学習をして思ったこと

今日の学習で、よくきくように、きく  
ないと思った、よくきくはきくなくて  
やることだと思った。

## 仕事について考えよう

5年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

・看護師 ( )    消防士 ( )    幼稚園や保育園などの先生 ( )  
・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) ( )    大工 ( )  
・ネイリスト ( )

なぜ、そう思いましたか?

男の人も女の人みんな平等  
スポーツ選手も平等

② 今日の学習で大切なこと

仕事は性別に関係なく自由に選ぶ権利がある

③ 今日の学習をして思ったこと

昔はナイチンゲールさんのように女だから、女なのにしていうことがあったけど、この人のおかげで医業などの歴史が大きく変わったように、今いろいろな歴史が変わって、くらしが楽に、すまいいぐらしになっている。

## 仕事について考えよう

5年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

・看護師 ( )    消防士 ( )    幼稚園や保育園などの先生 ( )  
・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) ( )    大工 ( )  
・ネイリスト ( )

なぜ、そう思いましたか? ネイリストって美意識のたがったから男かな

② 今日の学習で大切なこと

仕事は性別に関係なく自由に選ぶことができる

③ 今日の学習をして思ったこと

男も女もみんな仕事ができるようになる  
ていようどうい仕事ができるようになる  
たのでおれもはって仕事  
できるようにしたらいや

## 仕事について考えよう

5年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

・看護師 ( )    消防士 ( )    幼稚園や保育園などの先生 ( )  
・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) ( )    大工 ( )  
・ネイリスト ( )

なぜ、そう思いましたか?

・力仕事とかは男の人。  
・子供や人関係は、女の人。

② 今日の学習で大切なこと

仕事は性別に関係なく自由に選べる。

③ 今日の学習をして思ったこと

今の新しい時代は、男女の差別なく、男女ともに自由に仕事をできるよなっている。

## 仕事について考えよう

5年 名前

① 次の仕事に就いている人は、男性・女性のどちらが多いと思いますか。

( ) に男・女を書いてみましょう。

・看護師 ( )    消防士 ( )    幼稚園や保育園などの先生 ( )  
・運転手 (電車・パイロット・タクシー・トラックなど) ( )    大工 ( )  
・ネイリスト ( )

なぜ、そう思いましたか?

仕事をするには男女関係ないから、男も女もみんな仕事ができるよなっている。

② 今日の学習で大切なこと

仕事は性別に関係なく自由に選ぶことができる

③ 今日の学習をして思ったこと

性別に関係なく仕事ができるよなっている  
夢があるよな男も女もみんな仕事  
できるよな男も女もみんな仕事  
できるよな男も女もみんな仕事  
できるよな男も女もみんな仕事



### 授業実践記録

主 題 名	仕事について考えよう
学校名・学年	公津の木 小 中学校 4 学年
授 業 者	米野 淳
実 施 日	4 年 7 月 14 日
成 果	性別に関係なく、自由な職業を選択できることを理解し、 と理解することができた。 「個人が自分の職業を自由に選ぶことが、今のや り方では難しい関係がある」という話をし、男を再考す ることができたと発表があった。
問 題 点	少く、職業の種類が増えたと、男の話をし、後者が 入ると感じられ、(時間外発言。)
見 聞 ・ 生 徒 の 感 想 授 業 で の 様 子 な ど	最初、男性も女性も、女性を中心にという固定 観念で、仕事で男女比を見ていた。授業を進め いくにつれて、特に「ステップアップ」の話) による分 別、男女関係なく仕事を望めることを理解して いた。 差別は、男女が土曜日も働くという発表があった。

### 授業実践記録

主 題 名	仕事について考えよう
学校名・学年	小 中学校 4 学年
授 業 者	中村 有希
実 施 日	R 4 年 7 月 14 日
成 果	①の疑問に男女どちらが多いか職業別に考えると、やはり 大きく偏りがあつた。女の人の職業は「女」かあることが分かつた。 理由を問うと、「実際に自分の周りでその傾向があるが、 「大工や清掃士は男が多いから」などがあつた。 し、資料を調べ、話し合ひをしていくうちに、男女関係は の役割いかという意見が出た。 和仕事は職業も工夫すれば女性も使われると気付いた。 発表もあつた。②も自由な職業で話せることができた。 子ども達は自分の身近なことが知ってもらえた。 全国でその職業についている男女の人数比がとらえて 見たりして、実際に男女関係はくずれつつあると 分かったことにも驚かされた。
問 題 点	
見 聞 ・ 生 徒 の 感 想 授 業 で の 様 子 な ど	「仕事は、やり方を変えれば、女の人も男の人があつた。 いざいざは仕事でなく、男の子もあつた。 「男、女性別で、仕事について話したら、このことが分かつた うれしかった。 「男、女だから、できない話はしてあげたい」と、夢に向かう ことがしたい。 「女、男は仕事、男に比べて、実際は女の子でも できることがあつた。」

授業実践記録

57





授業実践記録

主題名	(仕事について考えよ)
学校名・学年	下松北小(4)・中学校 5 学年
授業者	小野寺 由起子
実施日	今年 6 月 28 日
成果	<p>&lt;児童&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業選択には、男尊女性は関係なく、自由で、好きなことを選べるようになった。</li> <li>・友達と意見を交換する中で、多様性が見え、現代は昔ほど知識が重要ではなくなった。</li> </ul> <p>&lt;教師&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの児童が職業に対して持つイメージ、各家庭の考えや価値観が授業の中で表れた。</li> </ul> <p>・本学級の多岐にわたる「性別関係保持」の考えをまとめた。①の問いに「男尊女」という意識を込めた。 <li>一 職業に性別の区別がないか、現代は性別の区別がなくなるか、という問いを投げかけた。授業の中で児童が「男尊女」という意識をもち、それを否定するようになった。</li> </p>
問題点	
児童・生徒の感想 授業での様子など	<p>「お母さん、男も女も関係ない時代は、と言っていました。それのように、各家庭で、性別平等について話していただきました。(5分/人) 性別平等について関心を持って話を聞きました。</p> <p>本学級では「性別関係保持」の考えをまとめた。児童は「男尊女」という意識をもち、それを否定するようになった。授業の中で児童が「男尊女」という意識をもち、それを否定するようになった。</p> <p>「男尊女」という意識をもち、それを否定するようになった。授業の中で児童が「男尊女」という意識をもち、それを否定するようになった。</p> <p>「男尊女」という意識をもち、それを否定するようになった。授業の中で児童が「男尊女」という意識をもち、それを否定するようになった。</p>

【はじめに】

この活動案は、子ども達が働くことへ意欲を持つことができるようにと願って考えられたものです。道徳の価値項目「勤労・公共の精神」で実践できるようになっています。子ども達が働くことを楽しみに思えるように、プラスの考えで終末を迎えられるようにしてください。

また、展開の4・5は授業参観などで可能な場合、学級の実態に応じて展開してください。4・5は実施しなくても、終末を迎えられるような流れになっています。

※展開3で終わる場合・・・ワークシート②のみ使用

※展開4・5（インタビューなどをする）場合・・・ワークシート①使用後 ②使用

参考文献

ジェンダーフリーの絵本③働くってたのしい 朴木佳緒留 文  
もりお勇 絵


※印旛支部女性部にて自立と共生の学習目的による使用として、絵本の活用について許可を頂いてあります。

(小学校 高学年・中学校)

学習活動案

- 1 主題名 大人は何のために働くのだろう
- 2 ねらい 働くことについて、その意義を考えることができる。  
(勤労・公共の精神)

3 展開

過	時配	学習活動と内容	教師の支援	資料
導入	5	<p>1 素材文を読んでテーマを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お母さんは、お弁当屋さんで働き始めました。 朝早くから、働きに出かけ、「足がだるい」と言っているのに、なぜか生き生きしています。 どうしてでしょう？</p> </div> <p>「なぜ、お母さんは足がだるいのに生き生きしているのでしょうか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お金が稼げるから。</li> <li>・稼いだお金で好きなものを買えるから。</li> </ul>	 <p>・なぜそう考えたのか、理由も考えさせる。</p>	<p>素材文 絵本 P17</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料理がすきなのかな。</li> <li>・お客さんが喜んでくれるから。</li> </ul>		
	<p>大人は何のために働くのだろう</p>		
<p>展 30 開 (15)</p>	<p>2 働くことの意味を話し合い考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちから出た意見を大きく3つにまとめていく。「自立」「自己実現」「社会貢献」の3つの言葉を教える。</li> <li>「皆さんの意見は3つに分けられます」</li> <li>お金を稼ぐ→自立</li> <li>家族を養う→自立</li> <li>特技を生かせる→自己実現</li> <li>人が喜ぶ→社会貢献</li> <li>「この3つが、主な働くことの楽しさです。」</li> <li>「自分の力で稼いで、自分で生活することは楽しいことです。これが自立です。」</li> <li>「みんなの役に立って働くことは楽しいことです。人の役に立つ、これが社会貢献です。」</li> <li>「自分の能力を生かして社会の一員として働くことは楽しいことです。自分の能力を生かす、これが自己実現です。」</li> </ul> <p>3. いろいろな楽しさを知る</p> <p>「萩原さんと大崎さんの楽しさを紹介します」</p> <p>① 自分の可能性を広げる（自己実現）萩原さん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・萩原さんは、自分の可能性を広げるために何度も挑戦したのだな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェンダーフリー絵本③「働くって楽しい」P16～参照し、説明する。</li> <li>・3つの価値が出なかったときは、絵本を参考にして、価値を教える。</li> <li>・言葉が難しい児童に対しては、絵本から例を引用し、言葉の意味を詳しく説明する。</li> <li>・ジェンダーフリー絵本③「働くって楽しい」P18・19参照。</li> </ul>	<p>絵本</p> <p>絵本 写真</p> <p>(ワークシート②)</p>

	② 人の役に立つ (社会貢献) 大崎さん ・大崎さんは勉強家だな。会社を作 ってすごいな。	・プラスの意見で終わるようにする。	
(10)	4 ゲストティーチャーにインタビ ューする。 「仕事をするうえで、大切にしたい ことは何ですか。それを選んだ理 由を教えてください」と言って、 いろいろな人の働く楽しさを調べ ましょう。	・ゲストティーチャーを依頼すること ができる場合はインタビューをさせ る。 ・授業参観であれば参観している方に インタビューをさせる。 ・インタビューをする時間が取れない ときには、保護者に質問することを 宿題として持ち帰らせるなど、学級 の実態に応じた方法で実施する。 ・家事労働についても3つの価値に当 てはまり、働く楽しさがあることに 気付かせる。	ワークシ ート①
(5)	5 調べたことを伝え合う。 ・班、または学級で発表会を行う。 「自分の調べた内容を伝え合いまし ょう。同じところ、違うところはあ りますか」 ・1の人が多だね。 ・3つともに○をつく人がいるね。 ・いろいろな考え方があるね。	・1が多くなることが予想されるが、 2や3の価値も必ず含まれているこ とに気付かせる。	
終末	10 6 学習のまとめをする。 「あなたはどのように働きたいと考 えましたか」 ・感想を発表し合う。	・インタビューをもとに、自分はどう 働きたいと考えたのか、自由に書か せる。 ・やりたい仕事はまだ具体的に書けな い児童・生徒には、考え中でよいこ と、そして仕事に就くときに大切に したいものを選ぶことを助言する。	ワークシ ート②

# 大人は何のために働くのだろう

～インタビューをしてみよう～

年 組 名 前
---------

インタビューした人の仕事
--------------

インタビューをした人の働く楽しさ・・・丸を付けよう
1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
2 自己実現 (自分の能力を生かす)
3 社会貢献 (人の役に立つ)

インタビューした人が、なぜその働く楽しさを選んだか
---------------------------

この授業の感想
---------

# 大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

年 組 名前

やりたいしごと仕事

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

・・・丸を付けよう

- 1 自立（自分でお金を稼いで、自分で生活すること）
- 2 自己実現（自分の能力を生かす）
- 3 社会貢献（人の役に立つ）

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・

この授業の感想



大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年 1組 名前

やりたいこと仕事 イラストレーター (ネットで活版)

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは?

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- ② 自己実現 (自分の能力を生かす)
- ③ 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・  
 イラストをかくのが好きだし、楽しいし、上手にできるから。  
 人の役に立ちたいから、ネットでフリーランスされたの  
 をかいたりして、とにかく人が見てくれるのがうれ  
 しいから、そんなイラストがしたい。

この授業の感想

この授業を通して自分の大切にしたい働く楽しさが分  
 った。将来の夢はまだあまり考えていなかったけど、今日の課  
 業でやりたいことかよく考えられた。今日の授業を待  
 ちに生かしたい。

大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年 2組 名前

やりたいこと仕事 学力が物園の飼育員(生)

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは?

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- 2 自己実現 (自分の能力を生かす)
- ③ 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・  
 人の役に立ち、そして、いろいろな人に、いつもあり  
 がたいとやられたら、とてもうれしいか  
 ら。

この授業の感想

この授業で、夢かばらしている気持ちが、  
 して、早く仕事したいと思えた。

大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年 2組 名前

やりたいこと仕事 公務員 (市役所)

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは?

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- ② 自己実現 (自分の能力を生かす)
- 3 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・

自分の能力(得意なこと、好きなこと)を生かすことは、うれ  
 しいから、また、好きなこと、だから。

この授業の感想

改めて、自分の働く楽しさの大切さを考えたら、自分の  
 得意なこと、好きなことを仕事にしたら、楽し  
 いなと思った。

大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年 2組 名前

やりたいこと仕事 びょうけいの会社をたてる

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは?

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- ② 自己実現 (自分の能力を生かす)
- 3 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・

自分のやりたい好きな仕事をおもいっせいで、た  
 り、自分の好きな物の会社をたてたいから

この授業の感想

仕事をやるとは、たかさんの意の未があって  
 仕事をやるんだと思う、仕事には、人々  
 のたかさん夢があるんだと思った



大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年2組 名前

やりたいこと仕事 自衛官

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- 2 自己実現 (自分の能力を生かす)
- ③ 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・

自分かいはたらいてることを  
認められるから

この授業の感想

に「とをやるいみを見つけた  
精神がよかった

大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年2組 名前

やりたいこと仕事 ほいくし

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- ② 自己実現 (自分の能力を生かす)
- ③ 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・

私かまでもてんのが役に立つことや人たすけがすきな  
んで人の役に立てる仕事か自分たりの楽しさ  
だ

この授業の感想

私はこの授業でもん自分のやりたい仕事に  
なるとなつたのでそまの感でんを  
はりたがよま

大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年4組 名前

やりたいこと仕事 精神科医

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- 2 自己実現 (自分の能力を生かす)
- ③ 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・

だれかを求たい  
少でもだれかのやくにたつた

この授業の感想

人は助けなから生きていて人の助けがないと  
生きていけないからだれかにたすけてもらた  
かならずやくにたつてるとさしていいと思  
ました

大人は何のために働くのだろう

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年4組 名前

やりたいこと仕事 獣医師・バレリーナ

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

・・・丸を付けよう

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- ② 自己実現 (自分の能力を生かす)
- ③ 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・

獣医師 ... けがをしてる動物の命を救いたい  
バレリーナ ... 踊ることが好きだし、自分の踊、い  
るところを見せたい

この授業の感想

何のために働くのか、考えたこともなかつた  
ので、あらたおるとさこ、深いなと思、ました

大人は何のために働くのだろう。

～あなたのやりたい仕事は何ですか～

6年 F組 名前 橋野 大誠

やりたいことと仕事 | 先生 建築師

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

・・・丸を付けよう

- ① 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- ② 自己実現 (自分の能力を生かす)
- ③ 社会貢献 (人の役に立つ)

あなたの大切にしたい、働く楽しさの理由は・・・  
自分のお金を稼いで、社会のためや、  
人の役に立つことがとても大切なことだと思える

この授業の感想

大人は何のために働くのかを学び、未来は  
自分のためのいい職業にしたい

# 家族にインタビュー

仕事をすする上で、大切にしたいことは何ですか。それを選んだ理由も教えてください。

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- 2 自己実現 (自分の能力を生かす)
- 3 社会貢献 (人の役に立つ)

選んだ番号 (2.自己実現)

選んだ理由

**仕事を通して、自分や家族の暮らしやさいよ  
うにする。**

# 家族にインタビュー

仕事をすする上で、大切にしたいことは何ですか。それを選んだ理由も教えてください。

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- 2 自己実現 (自分の能力を生かす)
- 3 社会貢献 (人の役に立つ)

パパ

選んだ番号 ( 1・3 )

選んだ理由

1. 自立は、収入を自分で稼ぐことで、家族の生活の安定に繋がります。  
2. 社会貢献は、社会の発展に貢献することで、自分も成長できるからです。

# 家族にインタビュー

仕事をすする上で、大切にしたいことは何ですか。それを選んだ理由も教えてください。

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

- 1 自立 (自分でお金を稼いで、自分で生活すること)
- 2 自己実現 (自分の能力を生かす)
- 3 社会貢献 (人の役に立つ)

ママ

選んだ番号 (1・3)

選んだ理由

① 自立は、収入を自分で稼ぐことで、家族の生活の安定に繋がります。  
② 自己実現は、自分の能力を生かすことで、自分も成長できるからです。  
③ 社会貢献は、社会の発展に貢献することで、自分も成長できるからです。

**働く楽しさ！仕事の成果が認められる事にやりがいがありました！**

# 家族にインタビュー

仕事をすすむ上で、大切にしたいことは何ですか。それを選んだ理由も教えてください。

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

- 1 自立（自分でお金を稼いで、自分で生活すること）
- 2 自己実現（自分の能力を生かす）
- 3 社会貢献（人の役に立つ）

選んだ番号 [ 3 ]

選んだ理由

家族の大切さを改めて感じる機会があり、働き始めたことで自立心も育まれている。

# 家族にインタビュー

仕事をすすむ上で、大切にしたいことは何ですか。それを選んだ理由も教えてください。

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

- 1 自立（自分でお金を稼いで、自分で生活すること）
- 2 自己実現（自分の能力を生かす）
- 3 社会貢献（人の役に立つ）

選んだ番号 [ 3 ]

選んだ理由

自らが目指している事業の発展を、感じることが出来るから。

# 家族にインタビュー

仕事をすすむ上で、大切にしたいことは何ですか。それを選んだ理由も教えてください。

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

- 1 自立（自分でお金を稼いで、自分で生活すること）
- 2 自己実現（自分の能力を生かす）
- 3 社会貢献（人の役に立つ）

選んだ番号 [ 3 ]

選んだ理由

人は、一人では生きていけない。家族の助けがなければ生きていけない。家族が助けてくれることが、生きていく上で最も大切なことだと思っています。

# 家族にインタビュー

仕事をすすむ上で、大切にしたいことは何ですか。それを選んだ理由も教えてください。

あなたの大切にしたい、働く楽しさとは？

- 1 自立（自分でお金を稼いで、自分で生活すること）
- 2 自己実現（自分の能力を生かす）
- 3 社会貢献（人の役に立つ）

選んだ番号 [ 3 ]

選んだ理由

お客様からの満足して頂くことが、仕事をすすむ上で最も大切なことだと思っています。

授業実践記録

主 題 名	大人は何のために働くのだろうか
学校名・学年	吉岡 小・中 学校 5 学年
授 業 者	高 橋 悠
実 施 日	4 年 6 月 22 日
成 果	働く理由の三本柱について理解を深めた。
問 題 点	○将来やりたいことだが明確ではない。児童の手が止まっていた。
児童・生徒の感想 授業での様子など	○将来の職につくために今から何を頑張るというかを考えたこと。

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX: 0476 (22) 4042

授業実践記録

主 題 名	大人は何のために働くのだろうか
学校名・学年	吉岡 (小) 中 学校 5 学年
授 業 者	教 室 至 士 郎
実 施 日	4 年 6 月 27 日
成 果	児童が働くことの理由(乗込)について考えの時間を確保できたこと。
問 題 点	。「働くことの乗込」も「働く理由」より大中小の区別ができていない。授業をやった後、児童が「働く理由」について考えた。児童が働く理由を乗込の理由に思えば、別のアポイントメントの場も有効かと。
児童・生徒の感想 授業での様子など	。「働くことの乗込」が、あきらかにわからなかったという児童が複数いた。

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

教育会館 FAX: 0476 (22) 4042

### 授業実践記録

主題名	大人は何のために働くのだらう
学校名・学年	④・中 学校 6 学年
授業者	川崎 彰子
実施日	令和4年 7月 5日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことについて考える機会がもて、児童は興味・関心をもって授業に取り組んでいた。(将来の夢も)</li> <li>・自分と何と何の合符時間かといふこと、特にありませぬ。</li> </ul>
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことの楽しさを知らな者が多く、(お金と縁以外にも楽しさがあることを)</li> <li>・将来のことも考えることは、普段あまりしないうえ、自分の将来や人生について考えられて良かった。</li> <li>・自分が働く時のセントになること。</li> <li>・働くことは、辛いことばかりだと思っていたけれど、人の<sup>心</sup>の<sup>温</sup>かさや達成感と味あえることと知った。</li> </ul>
児童・生徒の感想 授業での様子など	

印旛地区教育研究会

自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042

ようこそお越しください。

### 授業実践記録

主題名	大人は何のために働くのだらう
学校名・学年	④・中 学校 6 学年
授業者	小西 利恵 西村 直
実施日	令和4年 7月 13/14日
成果	<p>以前に道徳「青い海と地球」で働くことについて考えたが、今回は事前に児童の家族にインタビューをしたことで、身近な人の働くことへの思いを知り、より深く考えることができた。1. 自立を望む児童が多く、子どもを予想していたが、2. 3歳を遊ぶ児童が多く、自分以外の誰かのために働くことの意義を見出せた児童も多かった。</p>
問題点	<p>ゲストが一人や参観時のインタビューという生の声を聞くことができれば、より実感を伴って「働く」ことの意義を考えたと思う。事前に計画性を持って(取り組むべきであった)。</p>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事は大変だけれど、丁寧な声かけでいいことばかりだ。</li> <li>・あんなに大人が働いてるんだ。</li> <li>・将来の職業について、いろいろ考える機会があった。</li> <li>・おもしろい働く事と聞いてから、今考えたいことについて話した。</li> <li>・この授業として作らしたの大切にして働く楽しさを分かった。</li> <li>・仕事は自分のためだけでなく、みんなのためにもなる。</li> </ul>

印旛地区教育研究会

自立と共生研究部

教育会館 FAX 0476 (22) 4042

授業実践記録

主題名	職業について調べよう
学校名・学年	印西市立本刈 ④ 中学校 6 学年
授業者	齋藤涼子・香木晃一・中島友弘
実施日	令和4年6月14日
成果	どの職業にも男性・女性の必要があり、男性の職業・女性の職業という線引きは、よいことには思いますが話し合いの中で納め得るものとができ、職業調合に入る必要ができた。
問題点	日本の伝統的な文化に関わる職業は、男性のイメージもあることと、男性和平なイメージを感じて児童もいた。
児童・生徒の感想 授業での様子など	どんな職業名を挙げてもいいから、男性・女性、女性、男性という話題を入れた。保育士は、大抵は...と意見が出たが、本当に男性だけ？女性だけ？と投げかけた。一方、性別の役割が重要になるという話が出て、教室金庫が、お宝として取り回しになった。隣の先生も、職業調べについてという学習状況の児童が、

63

授業実践記録

主題名	大人は何のために働くのだろうか。
学校名・学年	成田市立公津の杜小学校 6 学年
授業者	林大樹・正木典恵・日向寺保之・石橋直美
実施日	R4年 4月 23日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢(就きたい職業)について考えることはあっても、何のために働くのかということについて考える経験はなかったのでキャリア教育のよい導入となった。</li> <li>・自分の就きたい職業の意味を考えるとともに実際に働いている自分の親の職業を重ね合わせ感謝の気持ちをもつ児童もいた。</li> </ul>
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢(就きたい職業)がまだみつからない児童はワークシートに記入できない部分があった。</li> <li>・授業参観で行った。事前に保護者にインタビューの可能性は知らせていたが、ピンポイントで依頼をしかつたので、学級によって保護者の協力の依頼を計画的に行うとさらに深められると思う。</li> </ul>
児童・生徒の感想 授業での様子など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の将来の夢がはつきりとしていている児童のは多くはその夢が123のどれにも当てはまると答えていた。</li> <li>・仕事への期待がふくらんだ。</li> <li>・自立だけではなく、人の役にたちたいと願う児童が多かった。</li> </ul>

授業実践記録

主題名	大人は何のために働くのだろう
学校名・学年	酒井町立酒井小(4) 学校 / 学年
授業者	1学年担任(並木 敏, 小澤美絵, 藤建彦, 柳真菜, 三好 子)
実施日	令和4年7月11日
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導案があったため、スムーズに進められた。予定通り</li> <li>働くことについて、意見を出して、資料を通して働く理由や業種は人それぞれだということに気づいた。</li> <li>プリントの例文がわかりやすく、子どもたちが実践することができた。</li> </ul>
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人はみんなの生活のために働いているという固定観念から抜けたい見たいな意見が出た。目録の大人業から働く業種についても深めたいと思った。</li> <li>③④の話し合いは深めたいと思った。</li> <li>⑤⑥の話し合いは深めたいと思った。働くイメージがなかなかつかないままの状態で、授業に含めてしまった。</li> </ul>
児童・生徒の課題 授業の様子など	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に発言する生徒が多かった。将来のことや働くことに興味を持って話を聞きたがる生徒が多かった。保護者への感謝の気持ちを表現する生徒も多かった。</li> <li>働くことが生涯の大切だということに気づいた生徒が多かった。</li> <li>具体的なお仕事とイメージが合わない生徒が多かった。</li> </ul>

印旛地区教育研究会  
自立と共生研究部

電話番号 FAX 0476 (22) 4042



## 仕事について考えよう（小学校4・5年）

## 大人は何のために働くのだろう（小学校高学年・中学校）

～ 学習で考えたこと（児童・生徒）～

### 【4・5学年】

- ・宇宙飛行士は男の人が多からなれないかなと思っていたけれど、性別は関係ないことがわかった。
- ・自分がやりたい仕事に男女関係なく就けることがすてきだなと思った。
- ・本当にやりたい仕事を選んでやろうと思った。
- ・仕事は女の人にはできない、男の人にはできないと決めつけたらいけないとわかった。
- ・わたしも、みんなにも自由に仕事を選んでほしい。
- ・ピアニストは女の人イメージがあるけれど、実は男の人が多。性別による差別をやめようと思った。
- ・イメージで決めることをやめようと思った。
- ・今の時代は、男女の差別なく男女ともに自由に仕事をできるようになってきている。

### 【高学年・中学生】

- ・仕事をするでお金を稼ぐだけではなく、家族を含めたくさんの人役に立ったり、自分も楽しく過ごせたりするから、大変だけど積み重ねていくことでいいことがあるのではないかな。
- ・働いている人は、何か強い意志をもって働いている。
- ・自分が大切にしたい仕事の働く楽しさがわかった。
- ・自分がやりたいことについて詳しく考えることができた。
- ・お金も大切だけど、好きなことをしたい、人を助けたい、夢を叶えたいと思った。
- ・自立・自己実現・社会貢献の3つを生かして仕事をしているお母さんとお父さんはすごいと思った。自分もがんばりたい。
- ・仕事をするとは、たくさん意味があるんだなと思った。
- ・何のために働くかなんて考えたことがなかったので、改めて考えると深いと思った。
- ・未来の自分のためのよい時間になった。

～ 授業実践記録から ～

【4・5年】

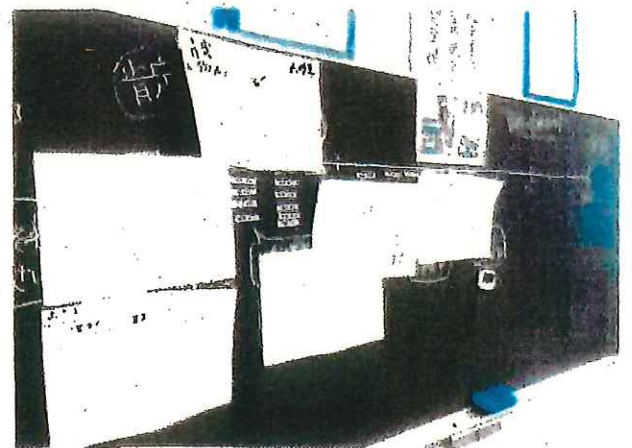
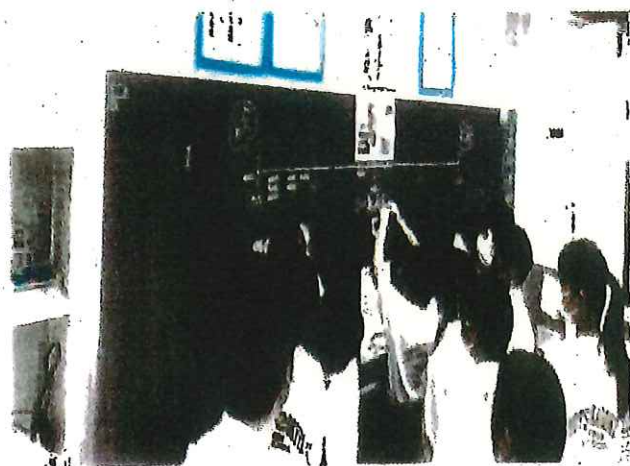
- 性別関係なく職業を選んでよいという意識をもつことができた。
- 性別で夢を諦めていた児童が前向きに夢を再考できた。
- 職業の男女比に偏りはあるが、力が必要な職業も工夫すれば女性も働けると気づいた。
- 「ジェンダーレス」という言葉から一人一人の個性が生かせるという意識をもつことができた。
- △すでに職業に性別は関係ないという児童が多い。
- △今というよりは、「昔の日本」「世界で進んでいない国」というような例もあるとよい。
- △大工、消防士等の実際に男女比関係なく働いていることを知らない児童がいる。
- △「男は力が強い」「女は力が弱い」という意識をもっている児童がいた。
- △すでにジェンダーについて意識が高い子と従来の考え方との二極化が見られるような気がする。

【高学年・中学生】

- 働く理由や楽しさは人それぞれということに気づいた。
- 自立以外の自己実現・社会貢献を選ぶ児童が多く、誰かのために働くことの意義を見つけて出すことができた。
- キャリア教育のよい導入となった。
- 親への感謝の気持ちをもつことができた。
- 働く理由の3本柱について理解できた。
- 働くこと理由について考える時間を確保できた。
- 自分と向き合う時間がとれ、将来の夢に興味・関心をもつことができた。
- △ゲストティーチャーや参観時のインタビューを計画的に行い、実施することができれば効果的である。
- △将来やりたいことが明確ではない児童の手が止まっていた。
- △大人はお金のために働いているという概念から抜け出せない生徒もいた。
- △「働くことの楽しさ」≠「仕事をする上で大切なこと」 これをつなげるには、別のアプローチの方が有効な気がする。

# 中学校

「自分らしく、生き生きと働くには」



【はじめに】

この活動案のねらいは、多様な働き方や自分らしい働き方について考えることです。男女が協力して働きやすい社会を目指すためにつくられました。

その際、男女の育休について取り上げますが、生徒の発達段階や経験値によって様々な意見が出ると思います。最終的には「自分らしく、生き生きと働くにはどうすれば良いか」自分事として考えられるように授業を展開してください。また、道徳、学活、総合、キャリア教育等で取り上げていただくことができます。

2022年度 中学校 全学年 自立と共生 活動案

1 主題名 自分らしく、生き生きと働くには

2 ねらい 話し合いを通して、自分らしい働き方、生き方とは何か考える。

過程	時配	学習活動と内容 ○…予想される生徒の反応	教師の支援	資料
導入	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>小泉新次郎の写真を見せ、紹介する。</li> <li>○元環境大臣</li> <li>○自民党</li> <li>○滝川クリステルの夫</li> <li>○育休をとった大臣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>育休をとったことについて出ない場合は、教師から育休を2週間とった大臣であることを告げる。</li> <li>あまり時間はかけない。</li> </ul>	スライド①or写真
展開	7	<p>1 育休をとったことに対して意見を書く。</p> <p>「この人は現役の環境大臣で、妻が産休・育休をとっている間、1ヶ月間の中で2週間分の育休を取りました。育休は権利です。しかし世間では賛否両論がありました。このことについて、あなたはどのように考えますか。」</p> <p>2 個々の意見を示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>育休の取り方について説明する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>妻は1月17日出産。</li> <li>4月に復帰予定。</li> <li>2週間続けて取っているわけではない。</li> </ul> </li> <li>ワークシートのスケールに、肯定ならどのレベルで肯定か、メモリに色ペンで印をつけさせる。</li> <li>その後、理由を書かせる。</li> <li>ネームプレートで、黒板に肯定か否定かどちらかに貼る。挙手でもよい。</li> </ul>	スライドを使う場合は②～③(④～⑧は実態に応じて)
		<p>3 理由を発表する。</p> <p>《肯定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○奥さんが助かる。</li> <li>○自分も子育てに参加できる。</li> <li>○権利だから。</li> <li>○子育ては二人でするもの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出てきた意見や理由を板書する。</li> <li>別紙の世間の意見と同じ場合は、それを貼る。</li> </ul>	ワークシート ネームプレート

	<p>《否定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大臣だから。</li> <li>○昇級にひびくから。</li> <li>○妻が休んでいるのに、夫も休む必要はない。</li> <li>○お手伝いを雇えば良い（お金持ちだから）</li> </ul>			
7	<p>4 自分の考えとは別に、「世間の賛成意見と反対意見」とはどのようなものなのかを客観的に考える。</p> <p>世間の意見を紹介する。</p>	<p>肯定派の生徒が多数であると予想される。なぜ世間には「否定派」の意見が多く存在するのかを、考えさせる。</p>	<p>「世間の意見」スライド⑨～⑲or掲示</p>	
15	<p>5 多様な意見を知り、改めて肯定・否定について考えさせる。小グループで意見を交換し合う。</p> <p>*グループの意見はホワイトボードまたはA3用紙に記入させ、黒板等に掲示し、全体で共有できるようにする。</p> <p>6 グループごとに意見を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに話し合う</li> <li>・グループの意見はホワイトボードまたはA3用紙に記入させる。</li> <li>・良いと思った意見はワークシートのメモ欄に記入してもよいと伝える。</li> <li>・グループをひとつの会社の見立て、「育休についての会社の方針」を考えさせてもよい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できる限り発表してもらおうが、時間がなければ、いくつかのグループに発表させる。</li> <li>・最後にまとめの時間を必ずとるため、逆算して発表時間を決める。(8分)</li> </ul>	<p>ホワイトボード、またはA3用紙</p>	
終末	<p>8 最後書く時間を必ず確保する。</p> <p>3</p>	<p>7 自分らしく、生き生きと働くにはどうすれば良いか、授業を通して考えたことをワークシートに書く。</p> <p>* 育休の賛否についての感想ではなく、育休を含んだ働き方について書くように、最初に助言する。</p> <p>* 会社に勤めると、自分とは考え方が異なる上司の元で働くことがある。「権利」であっても、これにたいして否定的な考えをもつ人が会社にいた場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に書かせたスケールの位置からどう変わったか分かるように、別の色ペンで肯定か否定か記入させる。 (変遷を見るため)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育休を取ることにについて書くのではなく、「生き生きと働く」ということについて考えさせる。</li> </ul>	

、じぶんならどうするか・・・と  
いうことについても言及し、思  
いを述べらる。

8 数名発表する。

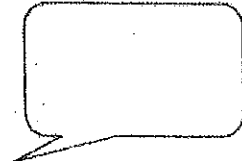
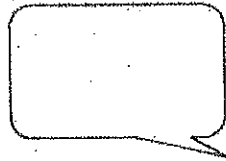
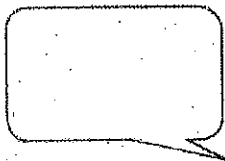
・時間がない場合は省略し  
てもよい。

【板書計画】

肯定

写 真

否定



- 奥さんが助かる。
- 自分も子育てに参加できる。
- 権利だから。
- 子育ては二人ですもの。
- 仕事が休める。

- 大臣だから。
- 異級にひびくから。
- 男だから働くのが当たり前
- 妻が休んでいるのに、夫も休む必要はない。
- お手伝いを雇えば良い（お金持ちのくせに）

【備考】

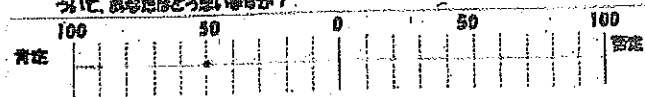
- ※ 肯定派に偏りそうな場合は、スライド4～7を使用する。
- ※ スケールを黒板に書き、ネームプレートを貼る。  
(ネームプレートがない場合は、挙手等で意見を確認する。)
- ※ グループ討議では話し合いの条件が整わなければ配慮する。
- ※ 活動案を行うときにジェンダーの意識を高める為に使ってほしい言葉
 

家のお手伝い	→	家の仕事
家政婦	→	ハウスキーパー
家内 奥さん 嫁	→	妻 お連れ合い パートナー 配偶者
旦那 主人 亭主	→	夫 お連れ合い パートナー 配偶者

「自分らしく生きるとは？」

1年 組氏名

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどのように思いますか？



【理由】 育休をとることによってほとんどの人もおちついて、おとさんのために頑張るいい仕事かきとやから、おとさんと同じくきょうりをさげると、一般の人もきょうりをさげないでほしい。

【メモ】 友達への考えなどを書きましょう。

- ・自分でえらんだ仕事
- ・人それぞれ大変さは違う
- ・職業差別
- ・子育てが不公平

2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

- ・人それぞれ働ける人がいることわかった。
- ・この人に関して休んでいていいから、おとさんのことわかっていらないように感じる。

「自分らしく生きるとは？」

1年 組氏名

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどのように思いますか？



【理由】 育休は権利だから、とるべきだと思ってる。でも、おとさんが自営業の人や議員じゃない人の給料が減ると、議員の金額も入ってくるのだから。

【メモ】 友達への考えなどを書きましょう。

- ・その人の決断だから、どうも、言えない。
- ・人それぞれ意見の差があるから。

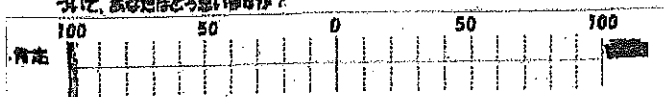
2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

やはり、人によって感じ方が違うから、何をいってもわからない。でも、人によっては権利があるから、ちゃんと声を上げていって、と、こういっていいのかな？

「自分らしく生きるとは？」

1年 組氏名

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどのように思いますか？



【理由】 肯定  
働きたくなくて休んでいるわけではないと思うから、べつにいいと思う。人それぞれに大変さはちがうと思うから。

【メモ】 友達への考えなどを書きましょう。

- 否定  
手当が不公平
- 肯定  
19X2が増える  
職業差別

2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

人それぞれ色々な感じ方があるからこそ、ちがう人が直をぶつこともじゃないなと思った。

「自分らしく生きるとは？」

1年 組氏名

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどのように思いますか？



【理由】 肯定  
「心の軌道線」  
権利を働ける、使わないのはその人の責任だから!!  
おとさんの権利だし!!

【メモ】 友達への考えなどを書きましょう。

- 肯定派  
・自分で選んだ仕事  
・職業によらず、手当が不公平!
- 否定派  
・自分の仕事の量や収入  
・給料外にのりこ。

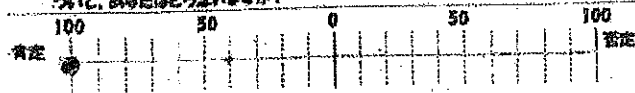
2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

男性の育児休暇が簡単に取れず、女性の方が育児休暇を取ると、世間の反応を見ても、悲しいな、と思う。海外の国では、男性も

「自分らしく生き生きと働く」

1年 | 組氏名 |

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどう感じますか？



[理由]

育休して、お世話とかするも大歓迎し  
しいと思う。けど、他人とかは「大臣が休んでくるとか  
「休んでる間(産休)はどうかしら」とか思ってる人がいる。

[コメント] 産休の考えなどを書きましょう。

100% 人それぞれ  
自分で選んだ仕事  
約90% 職業差別・待遇増大  
約10% 手当が不公平

2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

個人とか1人1人の権利は  
大事にするべきだと思う。  
産休は男女が同じくらい

「自分らしく生き生きと働く」

1年 | 組氏名 |

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどう感じますか？



[理由]

仕事のことも大事だけど奥さんと赤ちゃんとを一番に考える  
のや大切だと思う。

[コメント] 産休の考えなどを書きましょう。

自分で選んだ仕事 職業差別 個人の権利  
人それぞれ大変さは違う 手当が不公平 収入が増える

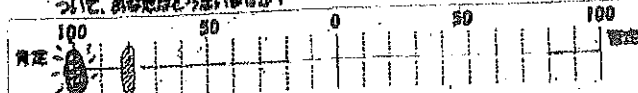
2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

人の一生けんめいに決めた意見をひいていく必要はないと思う  
人の意見を尊重したいと思う。

「自分らしく生き生きと働く」

1年 | 組氏名 |

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどう感じますか？



[理由]

「女は子育て、男は仕事、て言うのは、差別(?)だと思う。男も子育てのため  
に休むこともいいと思う。

[コメント] 産休の考えなどを書きましょう。

2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

「これからの未来は明るいよ、  
人々が住みやすいよの方向か」  
みんなT=のしい

「自分らしく生き生きと働く」

1年 | 組氏名 |

1. 専ら産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間の育休をとったことについて、あなたはどう感じますか？



[理由]

職員がいなくなったと市民が困るのはすごく分かりますが、  
小泉さんほ育休を向かっていこうと育休をとったこと  
から肯定です。

[コメント] 産休の考えなどを書きましょう。

人それぞれ大変さは違う 個人の権利  
自分で選んだ仕事 手当が不公平  
職業差別

2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

「自分らしく」は生まれながら決まっていることだから  
人の意見が通らなくてもいいと思う。



# 自分らしく生き生きと働く

[年] [組] 氏名 [ ]

1. 産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間分の育休をとったことについて、あなたはどのように感じますか？



[理由]

育児をけいお父さんもおられるら、育休をとってくださるだけ、いいと思う。お金が優れているときと同じ金額は、まだいいけど...

[メモ] 産休の考えなどを書きましょう。

養育だけ金額は不公平

2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

おすけいと思つた。

会社に入るときは、そういうサービスがあるか見極めました

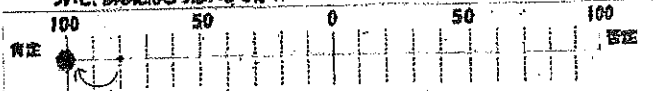
入社しようと思う。

やはり男小生の育休は賛成!!

# 自分らしく生き生きと働く

[年] [組] 氏名 [ ]

1. 産休・育休を取っている間に、小泉進次郎が二週間分の育休をとったことについて、あなたはどのように感じますか？



[理由]

普通の人(議員以外)は育休をとれるが、議員は金額支給がめんどくさいから、という理由で育休がとれないなら、差別になる、と思うから。(完全肯定ではない)

[メモ] 産休の考えなどを書きましょう。

肯定

・収入は違う

・個人権利

否定

・手当が不公平

2. 投票を通して考えたことを書きましょう。

世の中の人々が賛否両論なら、否の人が賛、と思うような政策と作らなければならない

授業実践記録

主 題 名	自分らしく生き生きと働く
学校名・学年	四街道北中学校・1学年
授 業 者	遠 崎 真 己
実 施 日	6 月
成 果	<p>当たり前には保障されているはずの「権利」が、実は社会に出ると地位や性別等によっては保障されない世界や世論があるということ学ぶ機会となった。</p>
問 題 点	<p>問題点は特になし。          ※中1と中3では知識量がかなり異なるため、議論の幅も全然違うと感じる。(中3はちょうど公民で人権等について学んでいるので、横断的な学習として議論が深まる。)</p>
生徒の感想 授業の様子など	<p>想定通り、「小泉が育休を取得すること」に対して「肯定」の意見が圧倒的多数であった。しかし、世論の「否定派の意見」を紹介したところで、一旦「否定派」に動いた生徒がいた。その後班での話し合い、最終的には全員「肯定派」で着地した。(肯定の度合いは生徒によって様々)</p> <p>「自分は明らかに肯定派だが、世間の否定派の意見をすることは大切だと思う」というような意見が出た。今回の題材に限らず、視野を広げ物事を多角的に捉える力を育むことができれば、「自分らしく生き生きと働く」につながるのではと感じた。</p>

## 自分らしく、生き生きと働くには（中学校全学年）

### ～ 学習で考えたこと（生徒）～

- ・人の家庭のことだから首をつっこむべきではない。
- ・「一人の人間」として権利を認められるべき。パートナーの手助けも必要だと思う。
- ・子育ては賛成だけれど、給料は3分の2にすべき。
- ・給料を少し減らすということであれば、男性の育休取得に賛成。
- ・個人の権利を主張すべき。
- ・人によって感じ方が違うから、何と云えばよいか悩む。
- ・海外は進んでいるのに、世間の反応を見ると悲しくなる。育休に男女は関係ない。

### ～ 授業実践記録から～

- 昨年度の活動案は、「賛成か反対か」で議論させるものであったが、今年度は「圧倒的多数の生徒が賛成である」という前提のもとに、揺さぶる内容になっていたことがよかった。
- 権利だから賛成・反対を問うのはナンセンスということで、「賛成 or 反対」→「肯定 or 否定」に変えたのもよかった。「肯定に決まっている」というところから現実とのギャップを知ることで「権利とは何か」という点について深まる授業になった。
- 発達段階や公民等の教科と絡めて価値をもっていくことができる。
- △「男性の育児休暇取得について」というテーマ以外にも、今の時代に合った「自分らしく、生き生きと働く」ということに関して考えを深めるテーマは他にもありそうである。

## 分科会日程 13:00~16:00

1	<p>「ジェンダー平等教育 —教職員の人生と向き合うジェンダー平等教育実践—」</p> <p>助言 多賀 太 (関西大学)</p> <p>問題提起 寺町 晋哉 (宮崎公立大学)</p> <p>司会・記録 八重樫 千晶 (岩手県教組) 長 美恵子 (北海道教組)</p> <p>ジェンダー平等教育は、自らの価値観や人生の問い直しを伴う点で、骨の折れる実践の1つです。特に、各自の価値観や歩んできた人生が異なる以上、共同での実践では、互いの価値観が衝突したり、自らの人生を批判されていると感じたりすることも起こりえます。こうした葛藤をいかに乗り越え、実践を進めていけばよいのか。実践者に寄り添いながら研究されてきた寺町晋哉さんを話題提供者にお迎えし、一緒に考えたいと思います。</p>
2	<p>「労働者の権利と反貧困学習の実践とジェンダー」</p> <p>助言 古田 典子 (弁護士)</p> <p>問題提起 肥下 彰男 (大阪府立西成高校)</p> <p>司会・記録 大森 友希 (静岡県教組) 新納 敦子 (大分県教組)</p> <p>肥下さんは、府立高校において、高校1年生を対象に「労働法カード」やロールプレイの手法を使い労働者の権利学習を実践し、またシングルマザーや生活保護など生徒の生活に密着したテーマを「反貧困学習」で実践しています。子どもの生活や労働観は保護者の働き方に大きく影響されます。働く権利の教育は、子どもたちがアルバイトや就職をする直前の時期に行うのではなく、小・中学校から継続的にとりくむことが望ましいと思われまます。ジェンダーによる差別のない社会を作るため、また子どもたちに自立して生きていける力をはぐくむために、教育実践の中に労働者の権利学習を取り入れていきましょう。</p>
3	<p>「中国の学校における包括的セクシュアリティ教育について」</p> <p>助言 小貫 大輔 (東海大学)</p> <p>問題提起 刘 文利 Liu Wenli 北京師範大学 (基礎教育品質監視測定協同革新センター) 教授</p> <p>司会・記録 村松 倫子 (鳥取高教組) 徳永 文子 (大分県教組)</p> <p>朝野 雅子 (富山県教組)</p> <p>2020年、中国は「未成年者保護法」を改正し、学校は「未成年者に対して年齢相応のセクシュアリティ教育をおこない、性的虐待やセクハラから身を守る意識と能力を高めること」との条項を追加しました。この画期的な改正により、セクシュアリティ教育が義務化され、青少年が被害を受けた場合、ネットサービス提供者の責任が問われるようになりました。刘文利教授は、1980年代から中国におけるセクシュアリティ教育の発展を牽引してきた人物の一人です。彼女とそのチームは、幼稚園や学校の子どものための包括的なセクシュアリティ教育の教科書を開発したことも知られています。中国における性教育運動の浮き沈みと、「未成年者保護法」改正後の最近の状況について、刘文利教授からお話をうかがいたいと思います。</p>

## 基 調

日本教職員組合ジェンダー平等教育推進委員会事務局長 西嶋 保子

日教組の「両性の自立と平等をめざす教育研究会」は、1975年に「女子教育もんだい」研究として始まりました。それまでの良妻賢母教育であった女子教育の見直し、女性の生き方の問い直しから始まり、「男は社会、女は家庭」という性別役割分業の固定化と教育、家事労働などについて討議を深めてきました。

この間、「女子教育もんだい」研究では、家庭科の男女共学・必修、性別で分けない名簿、性の教育、労働教育など、その時代を映しながら討論や運動をすすめてきました。ジェンダー平等教育は、「女性だけのもんだいではない」「すべての人がかかわるべき課題である」として、日教組は1997年に「両性の自立と平等をめざす教育研究会」と名称を変更しました。

### 【女性と労働】

新型コロナウイルス感染症の流行は、いまだ収束を見せていません。

この2年半、新型コロナウイルス感染症は、非正規で働く女性やひとり親家庭の生活にも大きな影響を及ぼしました。特にサービス業、宿泊業など女性が多く従事している業種で、雇用が大きく減少しました。また、ひとり親家庭では、たびたびの学校の休業措置により、幼い子どもを持つ保護者が仕事に出られず、収入減による家計への影響も深刻です。

その一方で、対象者の多くが生活保護等の行政支援を利用できることを知らず、自分は対象外だと認識しています。自治体によって支援体制に格差があることや、公的な支援制度を知らなかったり、手続きがわからないために利用できなかったりすることが課題であり、行政のきめ細かな周知が必要です。

2020年12月に策定された「第5次男女共同参画基本計画」を確実に実行するため、計画実行・監視専門調査会において、とりくみの進捗状況や集中的に論議すべき課題等についての審議が行われました。それを受け、2022年6月に女性版骨太の方針（女性活躍・男女共同参画の重点方針2022）が政府決定され、2022・23年度に重点的にとりくむ課題が定められました。主な内容としては、男女間賃金格差への対応、地域におけるジェンダーギャップの解消、アダルトビデオ出演被害対策や夫婦別姓等の性にかかわる問題、男性の育児参画にかかわる課題、女性の登用等について挙げられています。

日本の男女共同参画が遅れた背景には、昭和の時代に形作られた制度・慣行・意識が相互に強化し合っていた構造的な問題があります。これまで、女性を取り巻く問題は家庭・個人の問題として公の場では語られてきませんでした。このことについて日教組は早くから問題点を指摘し、「女子教育もんだい」としてとりくみをすすめてきました。このとりくみが、現在の両性研の土台となっています。今回の骨太の方針「はじめに」では「女性の人生と家族の形は多様化しており、もはや昭和の時代の想定は通用しないのが実態である」とし、女性の経済的自立を訴えています。女性の問題は社会の問題であり、男性の長時間労働是正とともに、だれもが安心して働け

る社会の実現にむけたシフトチェンジが重要です。

女性をとりまく一つひとつの課題を注視し、確実に実行されるよう、職場・地域からもさらに声をあげていきましょう。

#### 【学校におけるジェンダー平等】

今年4月、教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律が施行されました。免許失効事由をデータベース化し、他の都道府県教育委員会で採用しようとするときに照会できるシステムが今年度中に構築される予定です。性暴力等は被害者に生涯にわたって重大かつ深刻な影響を与えます。教職員等による子どもへの性暴力等はとりわけ許されるものではありません。しかし、法施行後も教職員による性暴力・性被害は後を絶ちません。また、子どもの証言だけでは事実認定が難しいとして、認定されていないケースもあります。子どもたちが安心して生活できる学校にむけ、附帯決議で示された研修等の充実や、事案が発覚した際の具体的な調査方法・客観的な判断基準を定め周知するなど、法の安定的な運用を図るための環境整備が必要です。

また、児童生徒への啓発としての性の教育も重要です。子どもたち自身が性に関する正しい知識を持ち、人とのかかわり方を学ぶ機会を作る必要があります。また、子どもの人権を最優先し、子どもたちがあらゆる場面で性被害にあわないことや、被害者も加害者も出さないという観点から、性暴力加害者に対する社会復帰支援策の整備や教職員研修への財政措置、子どもと向き合える時間の確保やそのための人的措置などの条件整備も必要です。

文科省・内閣府は、子どもたちを性犯罪・性暴力の加害者・被害者・傍観者にしないための「生命（いのち）の安全教育」を、2023年度から全国の小中高校で活用することをめざしています。単なる暴力ではなく、性暴力・性被害の防止を正しく理解するためには、性にかかわる教育を避けて通ることはできません。科学的根拠にもとづいたカリキュラムに沿って、幼少期から性についての正しい知識と人とのかかわり方を身につけるため、人権としての包括的性教育をすべての学年ですすめることが必要です。また、スクール・セクシュアルハラスメント防止のためのマニュアル整備や相談窓口の設置など、制度面での充実も重要です。周知のための教職員への研修とともに、児童・生徒にも必要な情報を日ごろから学習を通して理解させることが必要です。

今年4月からの成年年齢の引き下げにともない、18、19歳は成人となったことから「未成年者取消権」が使えなくなりました。それにより、若者が自由な判断ができない状況で契約させられ、アダルトビデオ出演を強要される被害が増える恐れが指摘されたため、「アダルトビデオ」出演強要問題緊急対策パッケージが取りまとめられました。しかし、AV人権倫理機構の自主規制による「出演年齢を20才以上とすることを強く推奨する」など、AVを合法評価するような内容もあり、個人の尊厳を尊重するものとはなっていません。

その後、契約から撮影・公開までに一定の期間を置くことや、無条件に契約を解除できる期間を設けることなどを盛り込んだAV出演強要被害防止法が今国会で成立しました。しかし、女性の人権を守る観点から、性の商品化については更なるとりくみが必要です。

4月、東京都教育長は、性別による思い込みに気づく重要性を記した指導資料を、都内の全公

立小中学校教員に配布しました。資料では、性別で分けない名簿や持ち物の色を男女別にする慣例の見直し等にも言及しています。すでに校長研修会でも意識啓発を行い、「性別役割分担意識の解消の大切さを周知する」としています。日教組がとりくんできた「性別で分けない名簿」は、全国 87.1%で実施されるなど、定着してきています。しかし、性別で分けないことが当たり前になるにつれて、一人ひとりを尊重し、性別で分けないことの意味や、ジェンダーバイアスの解消にとりくむ意識が薄れてきている状況もあります。この機会に、なぜ性別で分けない名簿にとりくむのかを改めて確認しあうことが必要です。

### 【ジェンダーをとりまく状況】

同性カップルを婚姻に相当する関係と自治体が認める「パートナーシップ制度」の導入が全国で 218 自治体（6月1日現在）と昨年度の約 2 倍に増え、総人口の 52.6%をカバーするなど急速な広がりを見せています。一つの自治体で認められても、他の自治体に転居した際などに認められないこともあるため、さらに多くの自治体に広げるとりくみがすすんでいます。

性的少数者への配慮から、申請書・履歴書・入学願書などについて性別欄を廃止・見直しするとりくみが広がっています。これは、ジェンダー平等にむけたとりくみの一環としては評価できるものです。しかし、一方で、今なお女性が差別されている厳しい状況を明らかにし、改善を求めていくためには、性別による違いを明確にして調査する必要があります。内閣府は「ジェンダー統計の観点からの性別欄の取り扱いについて」を発出し、ジェンダー統計の観点から、目的や合理性などに応じて整理し、必要な性別欄は維持すべきではないかとしています。

ジェンダー平等教育の大前提である「だれもが自分らしく生き生きと暮らせる社会」にむけて、女性差別の現実を明らかにし、とりくみを更にすすめるためにも、あえて男女にこだわることの意義を再確認します。

第 208 国会においてジェンダー関連 3 法案（選択的夫婦別姓制度、性暴力被害者支援法案、LGBT 差別解消法案）が野党共同で提出されました。

LGBT 差別解消法案は、前回、LGBT 理解増進法案として超党派で法整備にとりくんだものの、一部の与党議員の反対により直前で国会提出が断念されました。当事者の生きづらさや生活上の困難を解消するため、引き続き早急な法整備を求めます。

また、選択的夫婦別姓制度については、内閣府が行った調査結果が物議を醸しています。設問が大きく変更され、対象が高齢層に偏ったことなどにより、前回は 42.5%あった肯定的な回答が今回は 28.9%と最低になっています。これに対して、野田担当大臣も「現実とずれているのではないかと疑念を抱いている」と話しています。第 5 次男女共同参画基本計画制定時の世論の大きさを振り返っても、多くの女性が結婚により姓が変わることで不利益を被っている事実があります。実態に即した制度になるよう、引き続き注視していきます。

ジェンダー平等の実現は世界的な潮流です。誰もが自分の生き方を自由に選択し、自分らしく生きることが認めあえる社会の実現にむけて、ジェンダーの主流化をすすめることが重要です。